臺灣日日新報 夕刊
一月十二日
編輯兼發行人 佐々木齊
發行所 臺灣日日新報社

美人 インキ

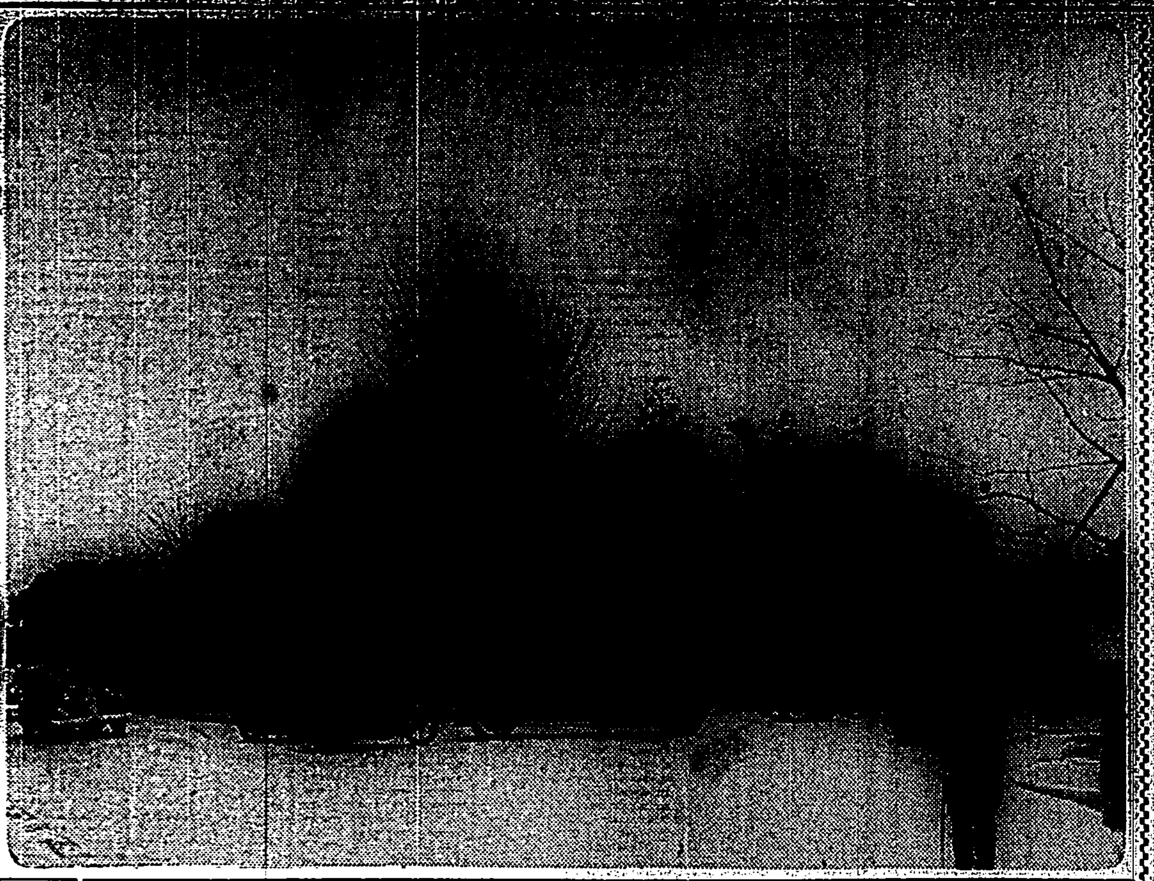
即時討伐を斷行 政治解決は困難

臨時軍事委員會で意見一致 委員長蔣氏に請訓

【南京十一日發同盟】楊虎城、于學忠、何柱國、王以哲等の各部隊は既に完全に共產軍と合流し中央各機關に對して明白に中央反抗の態度を示して來たので軍政部長何應欽及び軍事委員會副委員長馮玉祥は十一日午前午後に亙り臨時軍事委員會を召集し陝西、甘肅、青海三省の赤化對策につき緊急會議を行つたが、政治的解決を希望する國民政府部内一部の軟弱論に屈從するときは事態は急激に擴大して解決全く困難に陷る虞ありとし、即時武力討伐開始の強硬意見に一致し、其の旨を蔣委員長に請訓した模樣である、軍事委員會は自衞上兵力を南京にある陝西、甘肅、青海三省の駐京辦事處を夫々監視した

共產軍河曲を占領 山西軍防備に出動

【北平十一日發同盟】太原來電によれば西安方面の戰事擴大を見越した陝西北部の徐海東共產軍の一部約二千は九日山西、綏遠、陝西三省境界地點の河曲を占領し盛んに掠奪を開始した、共產軍の山西侵入の形勢益々濃厚となつた一方、山西省の閻錫山氏は太原に軍事會議を召集し協議の結果第七十師其他五箇師を動員して省境の防備に萬全を期することとなつた



陛下大宮御所行幸啓

天皇、皇后兩陛下には七日午前十一時御出門にて宮城御出門、大宮御所に行幸啓遊ばされ、皇太后陛下に御對面、御挨拶を交はさせ給ひ、正午三陛下御揃ひにて午餐の卓を圍ませられたが、午後も御團欒の後午後三時御所御出門還御あらせられた

(寫眞は大宮御所にて謹寫)

動亂誘發の虞れ

國府が反共態度をとれば ソ聯は叛亂軍支援を强化

【東京十二日發】今回の西北叛亂事件はその推移如何では支那政局に重大影響を與へる虞れあるので外務省では成行に重大關心を注いでゐる、而して蔣介石、張學良兩者間の妥協條件として楊虎城氏の機關紙の報ずるところは十一日外務省に情報として達したがそれに依れば

一、中央軍の撤退
一、内戰を停止し國力を擧げて對外戰に向ける
一、國民政府を改組し共產系その他各派代表を網羅す
一、抗日の主張を容認す
一、事件の責任は學良、楊虎城が負ふ

等の八ヶ條と傳へられ、その内容は容共抗日の一色で我國に重大影響あるが、國民政府は右條件は楊虎城氏の宣傳なりとして否定して居り、又蔣介石氏は何等言質を與へず、妥協條件なるものは宋子文、張學良兩氏間に約されたものであると説明してゐる、一方又國民政府が楊虎城氏麾下の西北軍赤化を確認して討伐の決意を示すに至つたのは右の如き妥協條件の確認とこれに對する決意を示したものと見られるが、國民政府の對日態度は未だ確定を見ず、日本を始め各國の動向を注視してゐる狀態にあると見られる、然し國民政府が明白に反共態度を明かにすれば蘇聯は共產軍並に西北軍の支援を强化し支那内戰を激化せしめ大動亂を誘發する虞れあるので外務當局では成行きを警戒してゐる

中央を支持し侵入すれば討伐 冀察政權側の態度

【北平十一日發同盟】宋哲元、秦德純、賈德耀等冀察側は陝西、甘肅方面に於ける新事態に對する態度及び方針を左の如く決定した

一、西安事變發生以來冀察政權の執つた中央擁護の方針に變更なし、事變善後措置に關しては中央の政治解決に期待するが旧東北軍が既に容共抗日政策を執り共產軍と合體してゐる事實なる以上中央の武力討伐斷行も已むなかるべし、冀察もこれを支持す

一、政治的解決に當り國民政府が東北軍側の要求條件と妥協し容共抗日策を容認するが如き事ありとすれば冀察の特殊的地位及び全面的日支國交調整上斷乎に反對する、楊虎城等共產軍が山西に侵入し更に一歩たりとも冀察政權管内に侵入する事あれば斷然武力討伐に當る

楊虎城の黒幕 東大出身の黎天才

【漢口十一日發同盟】楊虎城の背後から操縱してゐるのは蔣介石氏部下の政治訓練主任黎天才氏で監察の首謀者たる西北剿匪總司令部政治訓練主任黎天才氏である、黎は強硬分子と言はれ、共產軍改編部隊を基本に約五万の赤色部隊をもつて飽くまで抗日戰線の強化擴大に努力してゐるものである、黎は東京帝大卒業、共產黨よりの轉向者である

汪精衛氏の出馬懇請 蔣介石氏が打電

【上海十一日發同盟】消息筋によれば西安に監禁中の蔣介石氏は十二日夜歐洲旅行中の汪精衛氏に宛て電報を發し國家將に危急に瀕す、貴下は西歐に留まることなく直航して大至急南京に向はれたしと懇請した

九日西安市で赤色示威大會

【北平十一日發本社特電】冀察當局に到着した情報によれば楊虎城は九日西安市内に市民の赤色示威大會を開催、十五軍の參加者は容共抗日を絶叫し氣勢を擧げた

日生臺北支店長異動

【東京十二日發】日本生命では左の異動を發表した

命台北支店長 名古屋支店長 淸水明
命京城支店長兼大連支店長 台北支店長 今泉浩

各局より當面の問題を報告決定

前總督、前長官に記念品を贈呈 新春の初部局長會議

總督府新春最初の部局長會議は十二日午前九時半から長官公邸で森岡長官以下各部局長(財務局長代理江藤、殖產局長、專賣局長代理木原臨務部長)出席の上開催された先づ文教局より十一月の教育部長會議で決定した中等學校入學試驗方法を、財務局より税制整理の大綱を、内務局より先般開かれた地方財政運用に關する内務部長打合會の結果を夫々報告し、殖產局より山地開發調査會を設置するにつき長官上京迄に第一回の會合を開き度い旨を報告諒解を求め、最後に中川前總督、平塚前長官に記念品を贈呈の件を附議し記念品を贈呈する事に決定し、官吏の寄附金の外に民間有志をも加へて改めて詳細に關る打合せを為す事に決定、午前十一時十分散會した

英が地中海上の海軍作戰を確立

首腦者に集合を指令

【ロンドン十一日發同盟】英國政府は西班牙モロッコの情勢に鑑み地中海上の海軍作戰を確立するに決定、地中海艦隊司令官ポウンド提督、スペイン艦隊司令官バーヴイス中將、ジブラルタル鎭守府長官ビーボン中將、マルタ總督キャンベル氏に對し至急ジブラルタル鎭守府に集合するやう指令した

佛、重ねて警告か

獨人の侵入部隊掃蕩に付て

【パリ十一日發同盟】フランスの抗議に對しスペイン領モロッコ高等辨務官はドイツ義勇軍の上陸、要塞構築の報を否定した為フランスは暫らく情勢の推移を見る事となつたが、既にフランス參謀本部はモロッコ駐屯軍十万に待機、命令一下廿六時間以内にドイツ人侵入部隊掃蕩の手筈を整へ、他の國も何時にても地中海艦隊の出動準備してゐる、フランス當局は十一日後、次の如く……フランスは更に第二次通牒を手交の準備を為してゐる、右通牒においてナチス獨民がスペイン領モロッコに上陸するのを全面的にフランス……ドイツ人を同所に出發させる……

勅選四名を補充

十二日閣議で決定

【東京十二日發】政府は休會明け議會を前に勅選四名を補充する事になり十二日の閣議で左の如く決定した

深井英五 下村宏 吉田茂 小野長治郎

貴族院令第一條第四號により貴族院議員に任ず(各通)

英大使が覺書を手交 獨逸外相に

【ベルリン十一日發同盟】駐獨イギリス大使フイップス氏は十一日午後外務省にノイラート男を訪ひ義勇軍派遣禁止案に關する覺書を手交した

貴院豫算委員長は兒玉伯に内定

【東京十一日發】貴族院豫算委員長につき研究會では各方面の意向を聽取した結果研究會の兒玉秀雄伯を推すに内定した、研究會長は公正會の千秋季隆男に内定した

荒木臺銀理事辭任

後任は三月に選任

荒木正次郎

【東京十二日發】十二日大藏省は左の如く辭令を發表した

臺灣銀行理事 荒木正次郎
願により同行理事を免ず

【東京十二日發】十二日病氣で辭任した荒木氏の後任は部分異動として來る三月の定時株主總會で選任される筈である

これは初耳 近藤理事語る

台銀の近藤理事は目下台南に出張中であるが、荒木理事辭任の電報で意外な面持で語る「それは全く初耳で眞僞も疑はしい位だ、何時辭表を出されたか分らない」と語りながら視察中の台南に電話をかけ問合したが折惡しく市外視察中で連絡とれなかつた

英の調査員カ氏上海着

【上海十一日發同盟】英國輸出信用補償部代表カークパトリック氏は十一日國民政府代表、内外經濟界要人多數の出迎裡に上海に到着した、余の赴任はリース・ロス氏の開拓した道を歩いて支那に於ける商工業に對する各國のため支那の商工業狀況を調査するにあり、現在は七ヶ月の豫定で一應本國に歸り商工諸問機關にこれを報告することになつてゐる、右商會の爲めの調査は決して英國政府の獨占的なものではなく如何なる國籍の銀行でも余の調査せる企業に投資せんとするものは同等に機會が提供するものでこの点を强調し各國各銀行の協力をお願ひしたい

行政機構改革に ル大統領乘出す

【ワシントン十日發本社特電】ルーズヴェルト大統領は去る六日議會に送つた一般教書で政府の行政機構に就ては相當徹底的改革を要し近く機構改革に關する特別教書を送る旨を明かにし八日の豫算でも行政各部局を一層健全且つ責任的基礎の上に建て直す旨再言したが同大統領はこの包括的政府機構再檢討案を準備する爲め十日議會の有力者をホワイトハウスに召集し協議したが十一日更に政府各員等と協議の上十二日を期し本問題に關する特別教書を議會に送る筈である

その日その日

○ 出鱈目な西安の妥協は、當然に實行不能となり、府も國府も進退兩難、その責めは凡て三中全會へなすり付けとある

○ この情勢から必然に官吏の增俸要求も出て來る、政府、特に馬場藏相のお考へは宜しいか

○ トン／＼拍手で物價高となる、凡て豫想通りの足取りだ、まるで「國民生活安定」の逆コース

○ 成るやうに成らせてゐる支那、昔から斯ういふ手もある

○ 獨逸義勇軍が、西國領モロッコへ上陸の尻ばを抑へ次第、佛國はモノを言はうといふ、さて此の「尻ば」の重大性よ

○ 黒色テロの暴擧、まるで國を以て太陽の光を消さんとする樣なもの、特に日本帝國に於ては……

○ 國民政府の强化も國際も大變に宜しい、大衆合同の下にやつたら益々宜いだらう

○ 今日の國民は、國家總動員計畫といふ事に就ても、國民常識として聽と緊張ある可きものと存ず

○ 東京の相當な家庭では、枕元へ强盗に與へる為の別の財布を用意して置るといふ物騷さだ——

○ 台灣は……警察網の目の細かいところ、全くお有難いこと

人事

▲本山文平氏(台灣青果會社社長)十一日來北(月之丸館)十二日内地へ
▲宮本一學氏(台南新報社長)十一日來北(月之丸館)
▲土居美水氏(高雄州教育課長)十一日來北(月之丸館)
▲吉田幸三氏(日本樂器會社常務理事)十二日歸北(月之丸館)
▲安部正氏(安部幸台南支店次長)十二日來北(月之丸館)
▲岡田信次氏(三井物產台北支店次長)十二日歸台(月之丸館)
▲高木捨郎氏(台灣製氷同業組合理事長)十二日來北(月之丸館)
▲大津山龍造氏(台灣製糖支配人)十一日夜行にて歸任
▲外省平氏(高雄商業會所取締役)十一日夜行にて歸任
▲本田乙之進氏(台南師範學校長)十一日夜行にて歸任

◇無絃琴◇

年賀客として元日に上り込んで祝酒を飲み合ふことは、日本の風習として決して惡いことでは無い、しかし係り知己でも無い人の所へまで押しかけて行つて亂暴したり、他人の帽子や靴など取替へたり、その他もつと困つた事などするのは、年賀の度を飛び越えてゐる▲昔なら兎に角、今日の樣に社會の約束がハッキリしてゐる時代に於ては、斯ういふ無軌道は互ひに警戒し合ひたいものである▲も一つ問題になつたのは、黎明音樂會とかいふ本島人五人ばかりのアマチュア樂手が、三ケ日御機嫌の明かな家庭の戸毎に立つて國歌君ケ代を吹奏して廻つたことだ▲單なる門づけと思ひの外、朗曉と國歌を吹奏するので、家人は何れも襟を正しうして唱和すると、いふ樣な次第、家によつては包み金を贈つたのもあるさうだが、國歌を門づけして廻るといふ樣なことは、之を冒瀆するものだと督府警務局の下村技師や、外事課の越村翻譯官なども痛慨してゐるといふ▲警務局でも國歌の尊嚴といふ点につき、社會常識を明徹にすべく此種のものには制裁を加へ將來を戒めるとのことだ

愛すべき哉 (88)

武田麟太郎
挿繪 富永謙太郎

季節の風 (六)

山形は窓際を充分正視出來なかつた。眼を伏せて會釋すると

「——では」

と、どちらにともなく云つて出て行つた。ドアを閉め際に、ちらと山口支配人を意味あり氣に見たのは、唯今の話が私から出たのを默つてゐて頂きたいと云ひたかつたのだ。

「——どうかしたんですか」

妙な奴だと云ふ風に窓際は見送つた。

「——いや」

窓際に、支配人はそらして

「——上げ本は出來ましたか」

興行許可願用の台本は出來たかと云ふのだ。

「——ええ、今警視廳へ使を出しました、それから色々と御心配を御掛けしますが、近日中に一晩あけて下さいませんか」

「——近日中に？いいでせう、僕の方はいつでも、何か？」

「——いいえ、例の企畫會議なんですよ、先日のは、支配人もお出でにならなかつたし、私も風邪氣だつたし、流れて了つたもんで、どうしても近いうちに一度開いて正月興行の方針をしつかり樹てないと困りますから」

「——ああ、企畫會議のことだつたのか」

支配人は何か氣持がひしてゐた自分がをかしく苦笑した。山形の言葉をすつかり信じ込んだわけでもなかつたが、それでももしやと疑ふ氣持もないではなく、窓際が入つて來た時には無意識ながらすでに偏見が形成されてゐたにちがひなかつた。彼が特別に時間を割いてくれと云ひ出したのも、窓際に關係ある相談かと思はずぎよつとしたほどだ。

「——さう、早くしないとおくれてよ」

彼は呟いた。

「——どう、今夜閉場てからぢや」

「——支配人さへかまはなければ、私の方は」

さうと決ると、窓際は、ちやうど一服をひきしめる時が來てゐる全體に稍マンネリズムへの傾向が見え出してゐるので警戒しなければならぬと云ふ意見をつけ加へた。

「——さうだね、僕も氣づいてゐた」

支配人は窓へ深く云つて、暫らく迷つてゐたが

「——話は變るが、れいの八木氏の件は？」

と、顔をあげた。

「——一時はしつこく云つて來ましたが、斷念めたんでせう、この頃はぷつつり何も云はなくなりましたよ」

他意なささうに窓際は笑つた。

「——それなら安心だ、僕も隨分心配してゐたが」

支配人もほつとしたやうに、對手の笑ひに和した。

「——あまり熱心になられると、斷つても斷りきれなくなりましてね、つまり、こちらの意志をいくら表現しても、夢みたいに聞き入れてくれないのでね、恐つても仕方がないし、こんどはちよつと困りましたよ」

「——うん、うん」

うなづいて

「——云ふまでもなく、北川君にも問題はないわけですね」

五十錢で是丈の名小說・名記事滿載 …… 安い日本一の大賣行

新年號

●長篇小說 ●武俠小說 乳房祭 ●現代小說 現代の英雄 ●江戶五人男 ●武田菱桶狭間 ●曉は逃げれど ●呼子鳥 ●子育て文七 ●青春オリムピック ●光の渚 ●大暗室 ●この春 ●弓 ●村の青空 ●名作

●評判万才 ワンく ●芦田博士 時事解說 危機迫る ●明治大正 思ひ出 ●傑作色刷 漫畫大レヴュー ●家庭娯樂 大特輯 キング大娯樂 ●淡谷地獄 尾去澤の ●佳話珍話 現代名士の面影 ●菊池寛氏 信念の深さ ●大島大佐 正の主義 偉い男

此の外名記事多數！

漱石の大… この大キング、見逃しては…

試驗地獄は緩和

選拔や出題に劃期的な改善

學童の惱みも解消

現今中等学校入学試驗の狀態は、各地とも競爭激烈で異常なる入学難を招來し、所謂試驗地獄を現じ、之が為め小公学校にあては禁止通牒を受けてゐるにも拘らず盛んに準備教育を行ひ、勢ひ小公学校の正常教育は著るしく歪められ、知育偏重に陥つて體育、徳育閑却され、從つて之等諸般の児童への負担加重は、身心發育阻止、體格低下まで惹起する等多様の弊害に禍される所があるので、文教局にあては入学試驗期接迫した去る十一月、全島各州廳教育課長、視学、各師範、中等学校長等關係者を招集、中等学校入学者選拔方法の合理妥當化を目標に実際問題を捉へて考究、打合を遂げた結果、その選拔方法、考査学科目及び配点標準、各科出題方針に就き劃期的な改善大綱を決定、十二月之を發表し、全島四十五万の小公学校児童の頭上にかかる暗雲黒雲は之に依つて大いに解消される事となつた

高等学校尋常科試驗の如きも今年は既に募集廣告も公表されて間に合はなかつたが、來年度よりは右一回試驗期日内に施行される事となる訳である

出題方針

以上の範囲を限定しても尚且つひねくれた大人も解釈に苦しむ出題の可能性が存在するので更に各科出題方針に就て平易妥當性を強調した細目が左に掲ぐる如く決定されたが、この新方針に基き出題された問題にして方針に反したものがあつた場合には、嘗該出題校に對し文教局は譴責、注意を促す事となつてゐる

右の要點 に就て見ても本春入試より児童の負担は大に輕減されると共に小公学校における教育は一變して正常化され得る訳で文教局としては更に四月早々に、小公学校に對し準備教育禁止の具體的通牒を發し入試問題を繞る一切の弊害廃除に努力を拂ふ意向である

體格優先本位 學力は平衡主義

文教局苦心の選拔方法

現在の情勢では中学校入学率二八・四五%、女学校四三・五九%、実業学校二一・五四%と云ふ内地に比較して甚だ過重に相當する本島中等学校入学難を幾分でも緩和せんが為めに文教局が腐心考究して繰上げた選拔試驗大綱の要點として先づ擧げられるのは

選拔方法

本島特殊事情、内外情勢、国語教育の実際と国民精神、德性の涵養、體育方面の重視、數理的觀念の養成に照らして

試驗科目 は国語、国史、算術、国民精神並に德性等に關する考査の四科目とし、各科配點標準は国語一〇〇点、国史一〇〇点、算術一〇〇点、国民精神並に德性に關する考査一〇〇点を滿点とし、口頭試問は、国民精神並に德性に關する考査問題及び小学校長報告に於て國語知識、中等学校志願者で國語が全然出來ないやうな事では困るのでかやうな極ありふれた常識問題を内容として試問し甲、乙、丙、丁の採点を採り、また身體考査は從來の身體檢査の他に特異な體力檢査を新たに加へて甲、乙、丙、丁の標準でテストし、かくて右諸考査を經ての合否決定に就ても

(一)筆答考査に依る及第者も身體檢査及び口頭試問の結果が丁なる者は絶對に入学せしめず、丙の者も成可く入学せしめざる事

(二)筆答考査成績各科目に就き得点四割以下(即ち国語八十点以下、国史、算術、国民精神並に德性に關する筆答試問等が四十点以下なる様な各場合)は、入学せしめざる事

と體格優先本位、学力平衡主義の新機軸を出し、更に從來屡々問題のあつた出身小公学校長の證明書は同点又は接着点の時に限り大いに参酌する事とし

試驗期日 に就ても、從來は三月二十五日より三日間であつたものが、三月二十二日より三日以内と繰上げられ、全部右期間内に一回試驗主義を厳守する事となつたが、但し師範学校にあつては志願者数の大なる事、児童の教師としての資格を嚴選するため特に例外として二次試驗を認める、依つてある

各科出題に關する共通の方針

一、問題の程度 各問題は凡て小公学校卒業の程度なること、学校が便宜の為問題の程度を高低せざる様留意すること

二、設問の要領 △明確なる答を豫想し得る設問なること△設問の文章は平易にして用語はなるべく妥當なること

三、時間と問題の分量 時間と問題の分量との關係を十分に考慮すること

四、配点 配点は各問題に應じて妥當なること

五、用紙、其の他 △問題はなるべく洋紙に(半紙、ザラ紙等を避くること)活字に依る印刷物となすこと△縦書を標準となすこと(算術科以外)△答案欄は十分餘白あるべきこと

國語科出題に關する方針

一、時或は散文に題名或は段落を附せしむる如き問題は児童をして徒に昏迷せしむる虞あるにつき成るべく出題せざること

二、問題は凡て平易なるべきことを主眼とし成人にても解答に苦むが如き語句の解釈或は其の心持を問ふが如き問題はなるべく之を避くること

三、語句の應用として短文を作らしむる場合は副詞のみに偏せざる様注意すること

四、小公学校教科書中に習得として出で居るものを合して未習の熟語を作り之が書取、解釈、讀方等を求むるが如き問題は之を避くること

五、誤ある語、句、文章等を訂正せしむる場合「誤があつたら」といふが如き設問の形式を採るは徒に児童をして昏迷せしむる虞あるにつき明確に「誤を正せ」として出題すること

六、韻文は考査問題としてはなるべく避くること

七、漢字を出して熟語を作らしむることは考査問題としては之を避くること

八、反對語は考査問題としては之を避くること

九、俗語は考査問題としては之を避くること

一〇、児童の生活に縁遠き地方の語は之を避くること

國史科出題に關する方針

一、機械的記憶を問ふ問題に偏せざること

二、人物を問ふ問題のみに偏せざること

三、特別の用語にて讀みの困難なるものには振假名を附すること

算術科出題に關する方針

一、計算能力を考査するに適當なる問題と思考能力を考査するに適當なる問題との按排を妥當ならしむること

二、児童の生活に即したる問題なること

三、実生活と關係密接なる問題なること

四、各種の問題を普遍的に採擇し受驗者の算術科に對して有する全能力を考査するに適當なるものなること

模型飛行機大會 去る七日午前十時から日比谷公園廣場で帝国飛行少年團主催の模型飛行機大會が催され八百餘の豆飛行機が乱れ飛んですこぶる賑かだつた

俸給引上げの要望 官界内部に熾烈

四月頃表面的に爆發

【東京十二日發本社特電】最近の物價騰勢は今後益々激烈化せんとし通貨インフレ策に增税の影響及産業獨占、價格の統制的吊上げ傾向の進展と相俟つて国民生活に對する漸進的な不安の増大を惹起しつつある事は掩ふべからざる事實であるが、最近官界内部に於て物價騰貴に併行すべき合理的な俸給引上げの要望が漸次昂まり、各省を通じて既に横斷的にも相當強硬に結成されてゐるので近く四月の年度変り前後を期して愈々表面的に爆發する形勢となつて來た、即ち官吏の現俸給は去る昭和五年浜口内閣當時財界方面の合理化が手の先決問題として先づ官吏の俸給一割減俸を強硬に要望したるに對して政府が進んで之を断行したものであるが元來金再禁止以後物價の暴騰は殆ど當時に比して国内商品、輸出商品を通じて平均六割以上の騰貴を示し生計費も又三割餘の増加となり、今や全般的に中産階級以下の俸給生活者、俸給勞働者等の勤勞国民大衆の生活を極度に脅威し社會的に影響配分の著しき偏在を現出せんとしつつある折柄、その俸給引上げ要望の聲は之等一般の社會的氣運のトップを切るものとして頗る注目されてゐる、而して之等官吏内部の不満には曾ての減俸運動に際し政府にイニシアテイヴを執らしめた財界が今日の物價騰貴と国民生活低下の情勢に何等の自發的割當に出でざる利己的態度に對して意外にも根強い反感が醗酵してゐる模様である

二粁で四十錢に

市内八百米増す毎に十錢増

タクシー料金近く決定

十一日州保安課から相乘組織禁止の通達を受けた台北州自動車組合タクシー部では十二日午後一時から組合事務所で總會を開き左記事項に就き協議決定する事となつた

一、直營實施に關する件

一、メーター制施行の件

一、メーター基準料金決定の件

料金は二粁四十錢で市内八百米市外六百米増す毎に十錢増し、待ち時間五分毎に十錢増しに決定する模様である

『新光線』を發見

相對性原理を立證する 物理學界の新收穫

【プリストン十日發本社特電】アインシュタイン教授はナチスの為め故国を逐はれて以來米国プリストン大学に教鞭をとり相對性原理の基礎付け並にその展開に没頭してゐたが九月來に相對性原理を更に立證する新光線の發見に成功した、新光線は今日迄に知られてゐる一切の光線より遥に強烈な放射能を有するものだと云はれその發見は物理學界の新收穫として注目される

總督、軍司令官 出雲を訪問

司令長官と歡談 退艦に際して禮砲發射

【基隆電話】小林總督、侗軍司令官以下台北の軍及總督府首脳者二十名は資源調査會の關係から軍艦出雲にかける十一日の午餐會に出席出來なかつたので十二日午前十一時半自動車で來基直に出雲に赴き長谷川司令長官以下幹部を中心とする午餐會に臨み大いに歡談午後二時左舷側より内火艇に便乗退艦驛前に赴いたがこの際出雲よりは廿一發の禮砲を發射、砲声は基隆市内を震はして壯觀を極めた

今年一番の寒さ

昨日より八分低下

嚴冬の使者北方より迫つて來る―高氣壓の影響を與り茲數日來台北地方はじめじめとした陰鬱しい天氣に閉されたが、該高氣壓の東方へ移動し去るに從ひ十二日より雨が止んで曇りとなり更に十三日は晴れ曇りと良くなつて久方振りに陽光を仰ぐ事が出來る模様である、他方高氣壓の寒冷前線が通過するまでは數日間地上からの熱が陽光に据ゑずに輻射が空へ放射される一方であつたので水銀柱は十一日夜よりぐんぐん降下して十二日午前六時頃には台北地方は十度となり昨日より八分の低下を示し大屯山上は三度となり前日より一度四分の低下を示し共に本年の最低氣溫を現出したが、この寒冷前線も十一日が絶頂であり高氣壓の移動し去るにつれて十三日より漸次暖へつつある模様であるので十三日からは寒さも緩和されるものと見られてゐる

他人の豚を毒殺

安く買取って金儲け

他人の豚を毒殺し知らぬ顔でそれを買ひ取り金儲けして居た男―古亭町一九七富士原金(三)が各食料品店に豚肉を安價で買ひ捌いて居るのを不審に思ひ南署刑事係で内偵し數日前檢擧取調べた処同人は千歳町某専局から購入らず十一豚を買ひ、昭和十年末から檢擧されるまでの間に川端町四九七鈴木四郎外十名共同飼養の豚四十六頭を毒殺し翌日素知らぬ顔で同家に現はれ死んで居る豚を一頭三円乃至五円で買ひ求めそれを各食料品店に賣り捌いて居たのである

臺北市議月例會

台北市議月例會は十二日午後二時より公會堂貴賓室にて開會、市議三十餘名と市側より市尹、助役、各課長打揃ひ出席、鈴木議三郎氏臨時議長席に着き、全島市議聯合會の件(二月一日頃)其他來年度事業として市側の希望を述べ更に市議會新年のプランに就き懇談後終て公會堂内日本間にて市議を辞任した水越幸一氏の送別を兼ねた市尹の招待宴に臨み、午後八時頃散會

軍事後援費 獨立豫算に編成

愛婦支部長會議

愛婦台湾本部の本年度全島支部長會議は十二日午前九時から長官官邸で行はれた、出席者は森岡本部長、山際本部副長をはじめ藤田台北支部長代理三輪庶務課長、赤堀新竹、松岡台中、川村台南、内海高雄の各支部長、相談役として森岡長官(山縣内務局長、西村地方課長は都合により缺席)それに各州事務取扱者等で森岡本部長は總裁宮殿下より賜はつた御令旨を奉讀森岡長官の挨拶があり直ちに議事に入つたが、熊井主事は本年度に於ける會務の概況を報告説明し、正午一同は小林總督夫人の招待午餐會にのぞみ、午後からは愛国子女團表彰獎勵の件、戰地に動務する警察官子弟を收容する小学校寄宿舍生徒教護に關する件、台湾国防婦人會資材献納に關する件、国防婦人會の統制に關する件等二十七項の指示事項を協議したが今年度の議題の中で特に目立つたのは事變編成の上に軍事後援費を特別の獨立豫算として編成する事になつた二項である

七百圓盗まる

預金通帳と印鑑は盗まれたか紛失か

五日もたつてやつと判明

【新竹電話】居眠気分も抜けやらぬ六日に奇怪な預金通帳紛失事件が起つた、被害者がそれに気がついたのは五日後の十一日夜と云ふから件々スローモーな話である、被害者は新竹市榮町三ノ四〇四日本生命社員山口国定氏で同氏は新竹信用組合に預金して居たが四日も現金五十円を預金しその儘通帳を簞笥の中に蔵つて居たが十一日午後八時頃に至つて預金通帳が見えぬのに氣付き大騒ぎして信用組合にその旨届出した所同組合の寺本氏名指しで六日後二時預金を殆ど七百十二円の内七百円が何者かに取られて居た事が判明、十二日早朝山口氏は新竹署に届出した、同通帳は四日山口氏が預金しに外出した際失くしたのか自宅内の簞笥から何者か窃取したのか判然せず預金した際には印鑑を持参しなかつたと云ふのに印鑑と通帳が同時に紛失して居る事から見れば窃盗とも思はれる節があり奇々怪々とされて居る

列車内で頓死

【新竹電話】十一日午後八時五十二分新竹驛着上り列車が驛構内に滑り込むと同時に同列車三等車内に本島人男の病人が居るとの事で驛の機械に驛員、驛取締刑事巡査が駆けつけると既に絶命して居たので驛前派出所に運んだが男は二十七、八歳位、黒のズボンに紺の上衣鳥打帽を被つた一見勞働者風の本島人で住所氏名不詳、目下取調べて居るが懐中には六円七十五錢の現金と桃園驛より新竹迄の切符を所持して居た

乃木講月例會 乃木講月例會では十三日午後六時半から台北稻荷神社社務所に於て左の通り開催する

△『齋英の父乃木』を讀みて 伊東伊代吉

△乃木大將の秘話 尾崎秀眞

▲内台間定期航空上り便 新高號は十二日午前六時五分台北出發客は木原齊次郎、岡時熊、饒間正忠、平良文子の諸氏▲島内便西線下り便は十二日午前八時十分台北出發客は本間喜八氏等五名

メガホン塔

▲川端不動様附近に生石灰使用する家あり衞生上改善されたし(附近住民)▲機械體操を毎日の様にやつてゐますが肋膜にはならないでせうか(海兵志願)▲台北の長山燕雄様昨秋より御願ひした品至急製作御届け下さい(板橋小山)▲街か(市内西門町復田理髪館)▲國語ポインター號大迷ひ込んでゐます(千歳町二ノ三兼子丸)▲バスの中に忘れた地理の本を学校まで届けて下さいました方に御禮申上げます(父母より)▲生後三ケ月茶色の小猫失ふ心當りの方は知らせて下さい(大正町二條井家)

あすの天氣

台北地方 東の疾風曇後雨
北部 北東の疾風曇後雨
東部 北の疾風曇
西部 北の和風曇
南部 北の和風晴

概況(十二日)七八二粍の高氣壓はバイカル湖方面に滯留し七五〇粍の低氣壓は樺太方面にあり東に進む模様、本島は東部が雨他は曇、近海は北東の強風盛んなし

各地溫度(十二月十二日午前十時)

恆春	一九・九	台中	一七・四		
台東	二〇・三	台北	一二・五		
高雄	二二・一	基隆	一三・〇		
台南	一八・六	那覇	一三・六		
澎湖	一六・〇	鹿兒島	五・四		
阿里山	七・三	長崎	一・六		
花蓮港	一六・七	石垣島	一七・二		

今晩の映畫

◉芳乃館 晝十二時上映 1土曜日大觀衆 2台日發声ニュース 3美人自殺傳 4鞍馬天狗

◉タイゲキ 晝十時半上映 1與三郎浮名雛子 2台日發声ニュース 3人妻の戒律 4密漁の夜

◉國際館 晝零時十分上映 1小さい親分 2廻り來る春 3秦日發聲ニュース 4五百年後の世界

◉大世界館 晝十二時半上映 1每日ニュース 2女罠 3研辰旅ごよみ 4戀愛と結婚の書

◉新世界館 晝十二時半上映 1皎の槍騎兵 2振袖お蝶前 3振袖お蝶後

妻シト儀病氣療養中ノ處本日午前七時死去致シ候間此段謹告候也 追テ葬儀ハ明十三日午後二時ヨリ三橋町葬儀堂ニ於テ佛式相營可申候 昭和十二年十二月十二日 夫 竹本為喜 親戚代表 竹本末喜 友人代表 莊村鹿吉

書館 常用語解典 臺北市榮町 新高堂書店
圖書 一月十四日迄發賣中 東京四丁目帝國圖書普及會
圖書 一月十四日迄發賣中 東京四丁目帝國圖書普及會
内地土産 ポンカンと白柚の御用は 臺北市榮町 西尾商會
寫眞 寫眞機と材料 臺北市榮町
時計眼鏡 カメラ新古交換買入 メガネ專門 金光堂
料理屋 生そば 八州庵
壽司天ぷら 魚文
料理仕出し 辨金本家
金融 電話商品券 商品券 電話 債券 買入
旅館 上乃湯
雜件 コークスと木炭は 平戸の摺味噌 樺山アパート 臺北市樺山町

肺・肋膜・衰弱に ニテルニ 末粉 の食養法 病醫院御採用 製造元 大阪市 藥店にあり

メガネ 堺方式・最新技術 台北唯一 純専門店 金光堂 台北市京町

感冒・肺炎・百日せき・氣管支炎 特効吸入藥 カンピロン (合理的＝吸入療法) 全國藥店にあり

カゴメソース 臺灣總代理店 宅商店

美い家庭工業 第一 第二 參拾萬圓 株式會社

大の訓練と分譲は

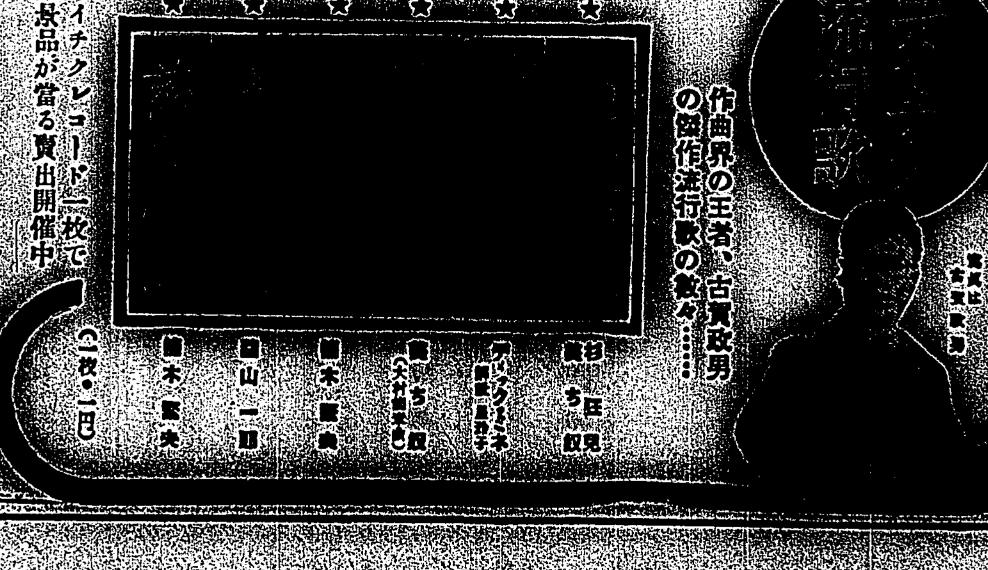
お正月 のみすぎ くひすぎ に 許可の新胃腸藥 トモサン

りん病 特藥 ルーベリ 竹村製劑所

生殖器の形と力 男の病 弱小・包莖も手輕に治る 専賣特許 東京

テイチクレコード二枚で 大景品が當る 賣出開催中 作曲界の王者、古賀政男の傑作流行歌の數々……

藥用 クリーム ナイタン 淑女 ニキビ ソバカス シミ 美白若返 高級バニシング 發賣元 株式會社ダイナー本舖



御殿女中（158）

邦枝完二作　神保朋世画

波しぶき（四）

「ここだ」

「えッ」

「びつくりするこたアねえ。ここだつてんだ」

「だつて和尚、ここア妙覺寺の焼け跡――」

裏門から出て、武家屋敷に挟んだ月道とお綴の二人に伴はれた半次は、妙覺寺の焼け跡まで來ると、いきなり歩みを停めた月道からここがそれだと聞かされると、さすがに眼を瞠らずにはゐられなかつた。

駕籠屋は餘分の酒手までもらつた嬉しさに、大急ぎで歸つて行つたのであらう。そこには人ッ子一人ゐなかつた。

「半次」

「へえ」

「ちよいとこつちへ來ねえ」

「こつちへ行きやすんで……」

「よく足許に氣をつけて、おれについて來るがいいッてんだ」

「どうもこいつア解せやせんね」

「まア半次さん、お前さんは默つて丑さんの云ひつけ通りすりやアいいんだよ」

お綴はかう云ひながら半次の肩を輕く押した。

月道の後へついて焼け跡へ這入つて行つた半次は、ふと月道の歩みを停めた地上に眼を吸ひつけられた。

「おれとお綴とで左右を見張つてるから、ここを掘ンねえ」

「ここを。――」

「さうだ。不思議のあるこたア少しもありやアしねえぞ。この地下にさつきおれの云つた千兩箱が埋めてあるんだ」

「だつてお住寺、まさかこんな所に。――」

「いいから掘ンねえ。おれの耳とおれの眼とにやア一分の狂ひもあるんぢやアねえ。かうと睨んだら、女のことでも金のことでも、一度だつて外れたこたアねえんだからの」

「そりやア掘れと云ふんなら掘りやすが、こいつばかりやアお住寺が千兩眼でも、あんまり當にやなりませんぜ」

「半次、お前骨惜しみをおしでないよ」

再びお綴にかう云はれた半次は、それでも半信半疑ではあつたが、直ぐさま持つて來た鍬を振り上げた。

「五尺ばかり掘るんだぞ」

「ようがす」

「その間おれとお綴は、眼を皿のやうにして見張りをしてるから、安心してやるがいい」

「やりやせう」

月道とお綴とは、一は深編笠、一は頭巾に顔を隱したいでたちのまま、やがてその場から立ち去つた。

あとには半次が鍬々と土を掘る鍬の音だけが闇に響いた。

「丑さん」

「叱ッ。さつきも云つた通り、丑さんなんぞと呼んぢやアならねえ。森山氏とでも呼びねえ」

「では森山氏」

「おお」

「千兩箱に間違ひはござるまいな」

「御安心召され。いづれ論より證據、間もなく眼の前へ現物が現はれるでござらうよ」

「それはお手前どこからお聞き召された」

「左様な詮議は後刻のことにして下されい。しかも地中から現はれるのは千兩箱だけではござらぬて」

「なに、千兩ではござんせぬと」

お綴の声音は急に女になつてゐた。

「これ、綴部殿。――」

「おおこれは相棒。」

二人がひそかに顔を見合せて微笑を洩らした時だつた。突然鍬を動かしてゐた半次が「あッ」と異様な叫びを上げた。

二人の視線は同時に闇の中を凝視した。

聯珠行脚

七段　鈴木梅石

十二月二十九日　若松より

二十六日も好天氣、年内も剩す所數日、何となく世間がソワソワしてゐる、松尾二段との約束を守らねばならぬ要務があるので九時が鳴ると慌てて自轉車を飛ばして四五時間經てば歸るから是非もう一戰と言ひ殘して行く、二十七日も晴れ、藏智山頂の白雪も漸く解けた模様、筑豐炭田の概略を聞き乍ら折尾を經由して一旦博多に赴き、局留の郵便物を受取り、二十八日再び若松に行く、此の前來た時は夜であつたからはつきりしなかつたが、今度來て渡船場附近を見ると其の邊の様子もすつかり判つた、地圖で見ると戸畑市と若松市とは餘程の距離があるやうに見えるが、さて實地に就いて見ると僅か數町を隔てるに過ぎない、而も其の中程に浮島があるので之れを利用すれば案外手輕く往來が出來るやうだ。聞く所に依ると戸畑、若松間を海底隧道に依つて列車の連絡が目論まれてゐるさうだが、櫻梁を架けても良ささうに思はれる位だ。

十二月三十日　吉塚より

眞鍋二段は今晩も亦夜勤と仰つたので、同夜は八幡に赴き師走に超然たる二、三氏と對局、翌三十日午後一時過ぎ日華製油社宅に眞鍋氏を訪ふ、蝙蝠の週間とて眠り入つたのを叩き起され眼ん球を赤くして挨拶する、眞鍋氏は小倉市の吉元四段と協力して若松、小倉の兩新聞に聯珠欄を設けて萬ひ、戰評や檢勝案などを掲載して盛んに宣傳されて居る、若松には吉田耕太郎初段も居られるが、勤務の都合で遇け手すきがないから暇方同道しようかと言はれたが何にせよ後二日といふ押迫つた年の暮でもあり殘業といふ事にもなれば打つ暇もなからう、それに福岡の約束もあるので他日を約し三時四十五分發の列車で折尾に出て佐世保行に乘り換へ、吉塚驛に向ふ手筈であつたが、此の列車は準急行であつた爲め吉塚に停車せず博多へ着いたので、已むなく電車で吉塚まで引返す、時に夕陽玄海に沒する五時十五分

芝居と生活

岸田國士

元來言葉といふものは時代によつてその意味が違つて來るもので、この芝居、生活といふ言葉も現在では面倒な言葉になつてゐる。昔は芝居を觀に行くといへばそれで意味が通じたに相違ないけれども、今日では芝居を觀に行くといつても、どんな芝居を觀に行くのか、歌舞伎か、新派か、新劇か、そしてその觀る芝居に因つてその人の値打が讀めるやうになつた。そこで今日ではまた芝居を觀に行くとは云はず、その芝居をやつてゐる劇場の名を云ふやうになつて來てゐる。生活といふ言葉もさうで、彼が生活があるとか、ないとか云つても一寸解らない。恐らくそんな事を云つても、代議士の九十パーセントには通じないであらう。

× ×

この頃は一體に芝居を觀に行く人が少なくなつた。歌舞伎、新派、新劇おしなべて客が落ちてしまつた。でそれぞれ其對策に苦心してゐるやうであるが、併しいくら智惠を絞つて見ても明日からどつと客が増えるといふやうな試合のものではない。芝居を觀るといふ氣持は、精神的な娯樂を得やうと云ふのである事に、昔も今日も變りはない。金を出して行く以上そこに娯樂がなければならないが、歌舞伎などは娯樂だけあつて精神的なものは少しもなく、新劇も精神的娯樂でなく、寧ろ精神を疲らせるもので、娯樂的なものとなつてゐない。このやうな次第でインテリは芝居から離れつつあるのだが、しかし文化、文明の中に生きてゐる人間は何等かの意味でその實生活の中に芝居をもつてゐる。生活の表現の形式といふ事が文明人の資格とすれば、其生活には儀禮もあれば儀式もあり、自然そこに芝居的なものがある。人が路で挨拶のお辭儀をする。あれは儀禮であるが、一つの芝居的表現と云へない事はない。その他いろいろな仕事の中に吾々は芝居的なものをとり入れてゐるのであるが、その芝居的なものに高さ低さが自ら存在し、その高度によつてその國の文化の位置が知れるといふものである。儀禮的な裝飾的なものの中にも洗練されたものもあれば粗野なものもある訳だからである。裁判官、辯護士、宗教家、軍人、學校の教師等はその職業上芝居的なものが多いと思ふ。心にもなく、その職業の命ずる芝居をしてゐる點が多いのである。その舞台に立つてゐるやうな生活に捉へられず、つまり自然にならう、素樸の自由な生活を生活しようといふ要求がその人達には屢々起るものであるが、これはその儀禮的な裝飾的な生活振りに對する批判であり、反逆である。文明があまりに高度に達すると、文明自身の裝飾が出來るもので、その息苦しさに反抗して、人間は却つて原始的な粗野な野蠻なものを、憧がれるのが常である。現代人は芝居は見に行かないが、その實生活の中では芝居をやつてゐる。新聞紙上に出て來る名士政治家などは立派な役者であり、ヒトラーやムッソリーニの記事を讀む度に私は二人を名優だなと感心する。昔なら英雄と云ふのであらうが、今日では名優と云ふ感じの方がぴつたりする。

× ×

今日の日本のやうに文化の各部分がばらばらで、一定の傳統的なもので統一されて居ず西洋的なものもあれば東洋的なものもあり、又日本的なものもあると云つたやうな有様では、演劇と云ふものは盛んになりにくいのである。さういふ時代では、民衆がその實生活の中で演劇を營んでゐるのであつて、個人個人がそれぞれ役者になつて生きてゐるのである。さういふ現在では、芝居の中には當然生活がなければならないと云ふ事になる。今日の見物は、芝居の中に芝居を求めるのでなしに、芝居の中に生活を求めるのである。その意味で近代劇は過去の演劇と本質的に別れるのである。今までの所生活を描いた芝居、見物を滿足させる新劇といふものは日本には出て居ないと云つていい。この正しい芝居には第一その脚本が文學的に見て立派なものでなければならない。俳優が生活人でなければならない、これまでの俳優はあまりに俳優であつた。役者であつた。藝人であつた。吾々は實生活の中でいい意味での芝居をし舞台の上では正しい生活を表現しなければならない。

今週の映畫

市川男女之助の　海道百里

十三日より芳乃館

▲石田民三監督のオール・サウンド時代劇で、市川男女之助の二役主演映畫、助演は鈴木澄子、森靜子、松本田三郎、南部章三郎、澄子等の劇の面白さと男女之助、澄子等のかもし出す情趣を味はふべき好もしい一篇

▲物語は――島送りの途中脱走した十五夜お綱（鈴木澄子）は、弟春太郎（大西四夫）に一目會ひたく故郷淡路島へ急ぐ、一方江戸の目明しハリヤリ八兵衛（原聖介）は百円の懸賞金を獲得すべく、お綱を追ふ、蜂須賀家の藩士山下六郎兵衛（市川男女之助）は江戸家老の叔父遠山頼母の遺言によつて、その落胤お袖（森靜子）を探し出して跡を讓るべく、叔父の家督を嗣ぐべく幼時里子に出した眞田屋を訪ねんと淡路島へ、その道中で西國に仕官の口あつて旅を續けてゐる吞気者川上三右衛門（南部章三郎）と道連となる

▲家老遠眼の家督を狙つて賴母の遺言狀を奪ひ取らんと劍客の役目を買つて出た浪人日下軍十郎（松本田三郎）一味が絶えずつき纏つて居る六郎兵衛と瓜二つの旅行者中村月之丞（市川男女之助）は、男衆の桑藏を連れて淡路島の一座へ加はるためこれ又西へ急いでゐる、道中の危險を慮つて武家姿お袖は眞田屋が潰れた後叔父の借金百兩のかたに島の茶屋「若葉」に勤めをさせられてゐる、そして義理の弟を[illegible]育てゝゐる、この弟こそお綱のたづねる春太郎である

▲軍十郎一味はお袖の主人である仙太（荒木忍）を買收していかさま忍術使の百々地龍之助の助勢で目的を遂げんとする、一方八兵衛は春太郎をだましてお綱を捕へんとするが、結局お綱は[illegible]をとらせ賞金の百兩でお袖を自由な身とする、六郎兵衛は軍十郎一味の惡人を斬つて[illegible]春太郎と[illegible]江戸家老六郎兵衛の家臣になるのだと獨り合點であとからついて行く

▲同時上映は新田六郎の原作になるオール・トーキー「磯の夕波」[illegible]岡崎光彦、[illegible]河津清三郎、[illegible]千代子等の出演になるメロドラマ――書演は「海道百里」

チップとポチ袋（上）

TIPの頭字を取るとは　さてもさても考へたり

R・P・Q

新年會、何の何會とこのところ集會の洪水である。それに因んでチップの話をして見よう（これについては五來欣造氏その他に依つて、各種の研究が發表されたことがあるが、ここは筆者が種々な方面から聞いたところを綜合して一篇の小話を拵いて見ようとおもふ）

×

そもそもチップTip（正しくはティップ）とは如何なる意味であるか一説にこれは英語のTo insure promptnessの各頭字を集めてTipの語を作り出したといふのがあるが、まづ、當らずといへども遠からずといふ所であらう、この説は、相當の學者も認めてゐるが、その意味は、要するに「物事を迅速ならしめる」――といふことである

×

なるほど、時と場合に依つてはその效果てきめんであることは論を待たない、更にアチラなどではチップを強請はしないまでも、貰ふのを待ち構へてゐるといつた場合さへあるといふ、先年、關西大學教務理事をされてゐた宮島綱夫氏から筆者が聞いた話だが、帝政時代のロシアを旅行した時、或ホテルで、朝出立しようとすると、コツクやら、雜役夫やらが、ズラリと並んでゐて、チップを渡して貰ふのを今や遲しと待ち構へてゐたと、よもや、それほどではなからうとおもつてゐたため小錢をたくさん用意してゐなかつたために大いに面喰つたと述懐されたことがある

×

大體アチラのチップは費消額の一割か常識のやうであるが――尤もいはゆる特別の場合のあることは國と人種との如何を問はぬことは勿論――日本ではその點なかなか面倒である、近頃支那料理店、日本流の割烹店でも店に依つては總額の一割と定めてゐる所もあるが、一般には、要するに臨機應變で、頗はしさの限りである、また中には[illegible]しい連中も現はれてチップ相場を惑亂する手輩もある、先年名古屋で大賊を働き京都で捕縛された飛行機小僧と稱する怪盜の如きは、各所の花街にて一人五円宛のチップを撒いて歩いたといふが、これなどは狂はせの張本であらう

×

處で、チップの出し方であるが、歐米人の中には、食堂などで、食べ終つた最後の皿の下に忍ばせておいて出る人がある。これらは多くパリーの伊達者に見受けられる、また、こんな面白い話もある、北米の殊にサンフランシスコから北の地方はさうだといふが、まづチップを出すよりも先に勘定を濟すとして、勘定拂ひに紙幣を出し、その釣錢の中からチップを出すとボーイなどの中には嫌な顏をするものがあるさうだ、その地方には未だに昔の風がいくらか殘つてゐて、紙幣は信用がおけぬらしく考へてゐるのであらう、どうも、ギザギザのついた音のする硬貨でないと危つかしく感じられるらしい。從つてこれの釣錢となると、まさか贋札使ひ扱ひをするわけでもあるまいが、いはゆる感じがよくないものらしい

雜誌紹介

▲水島（新年號）いばらの道に光あれ（黒田羽成）[illegible]其の他俳句[illegible]（定價二十五錢、神戸市須磨區若宮町和田町[illegible]）

▲原理日本（新年號）日獨協定を中心として（松田福松）矢内原忠雄の論語解釋と[illegible]（定價二十五錢、[illegible]）

效力本位　男性ホルモン　アンドロスチン

PHYTIN

神經衰弱 治療劑　フイチン

植物發芽―生命―の力を生ずる重要成分たる有機性燐化合物にして神經を強壯にし活力を與へ且つ身體を頑健ならしむ。活動の第一線に立つべき健康の要素を人體に賦與する良劑として世界的に賞用せらる。（錠劑・粉末）

◇神經衰弱・ヒステリー・健忘症其他諸種の神經系疾患に根元的治療作用を營む。

◇體内細胞の新陳代謝機能を高め體力精力を旺盛にし體重を增す。

◇病後恢復期・小兒の發育增進・受驗期の傷腦健體に奏效あり。

◇結核患者の初期に與ふれば衰弱を防ぎ病勢の進行を抑制す。

文獻　大阪市東區瓦町三和ビル瑞西バーゼル化學工業會社日本學術部より郵呈

日本總代理店 發賣元 株式會社 武田長兵衛商店　東京市 小西新・鳥居・三共 特約店

補血強壯に　鐵フイチン

嗜好に加へ 美味にせる　粒狀フイチン

11―58

特製

月桂冠

日本第一之―芳醇

每壜貼用―大阪市立衛生試驗所檢査證明票

防腐劑ナシ

宮內省御用達

大倉恒吉商店吟醸

タバコのみの

歯磨スモカ

近いよで
遠い
遠いよで
近い……
實と
スモカ！

煙草化粧品藥店にあり定價十五錢

838

支持中央武力討伐
反對容共抗日妥協
冀察政權對新事態表示態度

北平十一日電。宋哲元。秦德純。賈德耀諸冀察方面。對陝西。甘肅方面事態。已決定其態度及方針如左。
一、西安事變發生以來。冀察政權所執中央擁護之方針。依然不變。聞其事變善後措置。期待中央政治解決。乃舊東北軍。既採容共抗日政策。與共產軍合體。事既確實。中央武力討伐斷行。亦非得已。冀察亦支持之。
二、容共政治的解決。國民政府與東北軍要求條件妥協。如有承認容共抗日策之事。冀察在特殊的地位。及全面的日華國交調整上。絕對反對。楊虎城等容共之叛。或共產軍。侵入山西。更一步侵入冀察政權管內。斷然武力討伐。

即時斷行武力討伐
政治解決困難危險
臨時軍委會請訓蔣委員長

南京十二日電。楊虎城。其勢已如燎原。蔓延擴大。于學忠。何柱國。王以哲。如國民政府部內一部之軟弱論。既完全與共產軍合作。如從彼等希望政治的解決。對中央機關。顯然表示反抗中央之意思。軍事行動。恐事急擴大。全難解決。因提即時武力討伐。即出強硬意見。似將政部長何應欽。及軍事委員會副委員長馮玉祥。兩氏情請訓於蔣委員長。又軍事委員會。十一日午前午後。臨時召集軍事委員會。協議甘肅。陝西。青海三省赤化對策。命首都憲兵司令部。將南京所有陝西。甘肅。青海三省駐京辦事處。一齊閉鎖云。

中央再用武力討伐
頻將軍隊輸送配備

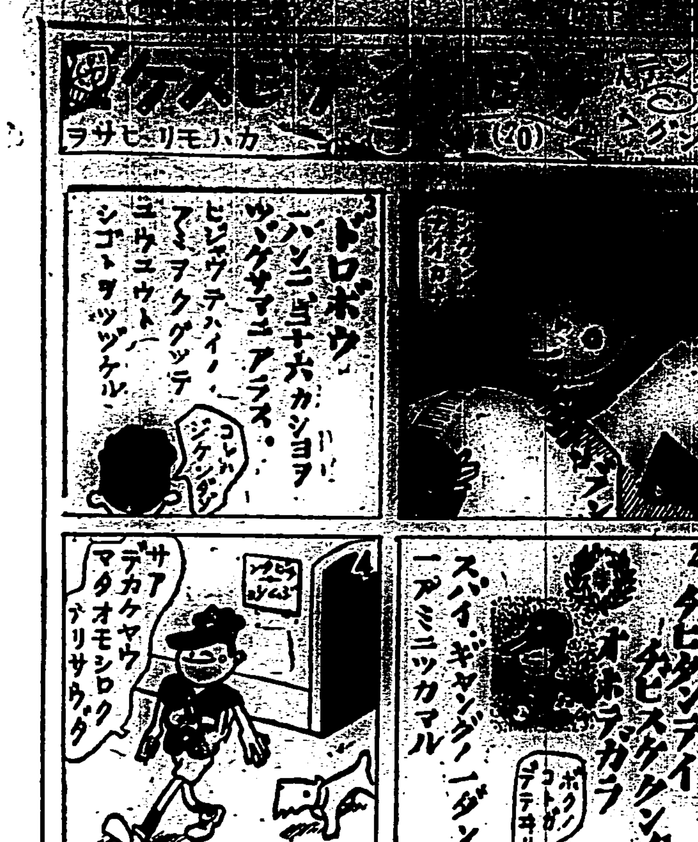
上海十一日電。南京政府。十日公表西安方面之赤化狀態。是爲內戰反對之聲。武力討伐同進之中央。堅其最後決意之證左。既將軍隊輸送配備云。

除日本人外
在留外人不宜加害
抗日救國會發命令

上海十二日電。西安事變中。其組織臨時政府。已發抗日救國會之命令。但該命令中。有但除日本人之語。即示抗日之氣勢云。

中等學校入學試驗
決定國語國史算術
入試問題以平易爲主眼

新中等學校入學試驗。選定出題範圍。去十二日下午一時。就入學試驗科目。方式等。慎重協議。文教局限定考查科目。當局于大昨年決定之入試科目國語。國史。算術以外學科目。依各地方傳統學校方針等。得以自由採用。今回限定于國語。國史。算術三科目。及基于臺灣特殊事情。置重于德育。體育。而入試問題。以小公學校卒業程度。平易爲主眼。其他。出席者各開陳意見。至四時過散會。及該磋商會結局。所決定之入學試驗等方針。十二日由文教局發表。爲是稱救濟試驗地獄案云成云。



楊虎城背後操縱者
爲東大出身黎天才
剿匪總司令部政治訓練主任

漢口十一日電。楊虎城背後。有人操縱。監禁蔣介石氏。其主謀者。爲西北剿匪總司令部政治訓練主任黎天才。以下文治派強硬分子。以共產軍改編部隊爲基本。約五萬赤色部隊。力以強化擴大抗日戰線。黎氏東京帝大卒業生。共產派轉向者云。

赤軍占河曲肆掠奪
山西軍出省境防備

北平十一日電。據太原來電。料西安方面戰爭擴大。如陝西北部徐海東共產軍一部。約一千名。九日占山西。綏遠。陝西三省境界地點之河曲。大肆掠奪。其侵入山西之形勢。益加顯著。山西省閻錫山氏。方在太原。召集軍事會議。協議結果。擬調第七十師。其他五師。防備境。期其萬全云。

臺南州豫算
知事上北

臺南州當局。於去十一朝十時。集州署各課長。山川村知事。鶴內務內村警務兩部長。臨席之下。在州會議室。開部長。課長。議就各課所提出明年度ノ豫算案。行最後磋商。而川村知事。携該豫算案。於當晚夜車。偕大塚文書課長上北。與督府當路接洽。按十四朝歸南云。

長官公室
部局長會議

十二日午前九時。在長官公室。開初次部長會議。磋商對中川前總督。平塚前長官記念品贈呈所關件。及森岡長官晉京後之事宜等云。

總督長官
訪問出雲

小林總督。森岡總務長官。偕同中村秘書官。三宅專屬。十二日午前十一時。由總督府出發。驅自動車前往基隆。訪問碇泊大正棧橋之第三艦隊旗艦出雲艦。臨席長谷川司令長官主催午餐會。

臺南乃木講

臺南乃木講演會。本屆仍以十三晚七時。在臺南神社內之近衞師團跡開會。講演者及演題如下。乃木精義。津川綠溪。詩吟。守屋信山。神社神道與宗派神道。南師教諭梶原龍氏。

基隆官民在公會堂
開出雲將士招待會
後在吾妻旗亭招宴幹部

基隆市官民合同主催之軍艦出雲將士招待會。去十一日午後五時半。開于公會堂。來賓爲長谷川司令長官。及諸幕僚將校等。計五十一名。而主催者一邊。有川添市尹。暨諸重要軍官民。計百四十名出席。刻到。主催者一邊敘禮後。長谷川司令長官道謝。乃開摸擬店。至午後七時半許。盡歡散會。繼自同七時半起。由市內各方面主催。假吾妻旗亭。開幹部招宴。

軍艦出雲
招關係官民
開午餐會

軍艦出雲。去十一日午前十二時半。在該艦上。開官民招待午餐會。到會者幣原帝大總長。藤田州知事。石井臺北市尹。非手營繕課長。厚東鄉軍少將。小松吉久。淺香良一諸氏。基隆海軍武官肥後中佐。基隆間崎要塞司令官。川添市尹。梅田港務官。小林稅關長。築港所長。

出雲拔錨
開向對岸
驅逐隊將到

第三艦隊旗艦出雲。十二日夕刻。拔錨開向對岸。而來二十二日。該艦隊第五水雷戰隊夕張。將率驅逐隊來臺。故基隆市各關係方面。就歡迎方法。現正協議中云。

三峽分室賽武

海山郡三峽分室。自十三日午後一時。在同地分室演武場。舉行本年最初柔劍道大會。由分室主任筑紫主記氏東邀多數官神臨席。

澎湖官民
歡迎磋商
對旗艦出雲

林田澎湖廳長。去十一日午後一時起。于廳會議室。邀集佐野。南。梅本三課長。三浦街長。各官衙長。街協議會員。其他官民等。協議第三艦隊旗艦出雲。本年整備陣容。于來十九日抵馬公。就此歡迎方法。開磋商會。大體決定如左。
一、二十日夜于街公會堂。招待長谷川司令長官以下準士官（第五驅逐隊幹部亦爲主賓）開歡迎會。
一、對乘組兵員。贈呈澎湖落花生。其他等物。
一、出迎送行。一如平常之歡迎艦隊。
又出雲豫定十九日入港。二十一日出港。而十九日夜。和田要港部司令官。對長谷川司令長官以下幹部。于水交社。開招待宴。

臺灣米要改善
內地米商種々希望
斯業者尤須宣傳介紹

總督府米穀檢查所前田基隆支所長。及本所大賀技手。自客臘上旬至一月上旬。携臺灣移出檢查標準米。赴內地各地。開檢查標準米展示會及座談會。多收效果。據云展示會乃自十二月十日。始自東京深川正米市場。次於橫濱。名古屋。大阪。神戶。門司各地。凡米界權威者。大願五十名參集。先說明十年二期米各州別耕況。蓬萊。圓糯品種別分布狀況。移出額。主要銷售地登市豫想。臺灣米檢查事情。等級別檢查狀況。將來要施設計畫案。高雄州旱植獎勵等。乃交換意見。聽取希望及苦情。一一說明之。綜合各地希望條項。乃希望石拔檢查徹底的實施。防止爛屑米。破肚米。燒米。銹米等混入。注意乾燥。檢查標準米要一定不變。實施品種別檢查。表示一期米二期米之區別。槖袋包裝有不備處。圓糯混入粳米。新竹州有不良米。中無尤甚。三等米四等米之標識。有難判別者。旭米有混入他種米。附石拔米票箋。有比無票箋更多混砂者。標準米查定會希望內地參加。在前田所長之說明。謂石拔欲自十二年二期米實施。破肚米因豐乾普及。勢必激減。乾燥標準米一定。檢查統一。二期米之區別。槖袋包裝改善。極力督勵檢查官。促業者反省。或改正檢查規則。以副內地希望。而品種別之檢查。標準米查定會使內地人士參加之事。不獨要改正規則。且實施上多大困難。不得急望實現。要之。內地方面。多方宣傳。臺灣米移出內地及朝鮮。乃使川多人。需用巨駁。觀察銷米地。多放任的。關心淺薄。將來各州米商組合。移出商組合。亦當出而宣傳介紹。又標準米之外。且撰優良品種。新品種。蓬乾米等前往。皆不歉內地產米。且多內地米以上者。圓糯釜蓬萊米高雄十號。頗博好評。中糯四十六號旭系統。不喜。內地最歡迎旭系統。粒形細長。白腹。白心諸米。又據門司精米業者所謂。蓬萊米品質。比前更佳。如中部三等米精白。則與內地米無異。粒形食味。皆無遜色。十一年一期圓糯及二期糯登場當初。品質甚好。勝於豐前糯。可以匹敵佐賀糯也。

櫟自轉車足骨粉碎
運轉手不下車道歉
負重傷入院將出告訴

自動車事故。中南部常多於北部。良由使用下級車及道路不良使然。此等情猶有可原。若櫟人而逃。或櫟人至於重傷。無一言道歉。則其居心尤殘酷也。去十日午前十一時十分。嘉義市北門町五丁目九八番地泰商店果物商陳沐桓氏。乘自轉車。照左側通行。至嘉義警察署前十字路。被南市四三七號斗南行自動車櫟倒。自轉車全部折壞。陳氏右足腕骨粉碎。至急昇入四方醫院治療。全癒要一箇月。陳氏祗運轉手不下車道歉。即將提出過失傷害告訴云。

臺南飛場用地
先行調印
後定價格

臺南飛行場設置之一案。決定漸次促成其事。是以現下之先決問題。係土地之買收交涉。就中飛行場用地。約六十甲。十七萬六千坪。然土地所有者。除臺灣製糖會社占五十一甲。餘民有地。不過九甲餘。業主二十五名。際此國家非常時。各深抱理解。不難解決。月十二朝。鶴內務部長。偕町井地理係長。赴屏東灣糖本社。契約調印。堤地方課長。與野下屬。往新豐郡之永寧庄役場。召諸業主。成立賣買契約。調印後。乃決定價格云。

溝子埧派所
工事入札

斗六郡溝子埧警察官吏派出所。此次爲新築廳舍。去十一日午後一時。召某請負業者十餘名。由石井巡查聯合會長劉河氏之命。競爭入札。結局以至七千三百七十圓。落札于斗六街高橋竹雄氏。按近日興工。來三月中完竣。

臺南陸軍看護長
以跌傷未愈使命難完
痛感責任自殺

臺南陸軍病院陸軍看護長齊藤保男氏。年二十五。去九晚深更。於其勤務室內。以短刀自刺心臟畢命。發見後。西村憲兵分隊長直至現場檢視。事後細爲查其自殺之由。蓋以自責之心過重。卒以致此。氏爲熊本縣人。客年一月方入伍。志望爲看護長。乃於十一月修業歸南。被命三等看護長。客月二十五晚。因步行廊下顛仆。跌傷胸部入院。況近日新兵入營。例須訓練教養。渠亦在助教之列。竟以疾不能克全使命。自責之念。油然而生。遂萌厭世之心。是晚乃行自殺。十一日於東本願寺。舉告別式。高橋聯隊長以下軍部要人。多往會葬云。

大溪
新年交禮

大溪郡愛國婦人會主催之婦人新年交禮會。月十日午前十時起。開於街公會堂洋室。參會者有松田郡守夫人外百餘名。刻到一同禮。遙拜皇居。合唱國歌。及行一定之禮式後。然後開宴。午後二時。和氣藹々裡而去。聞是日有福引及餘興云。

泰東第七回展
麗澤會員入選

泰東書道院。去年々度在東京府立上野公園美術館。開第七回全國書。文人畫。篆刻工藝品展覽會。新竹市之臺灣麗澤書畫會員張國珍氏。受褒賞。外五名入選。即泰東書道院褒狀賞張國珍。入選李讃。朱啓星。林傳貴。李維垣。陳泰階。

羅東人氣投票
本日授賞式

既報羅東專賣品小賣人組合主催。賣品產曙煙附懸賞募集郡下藝妓。酌婦及女給等。人氣投票。自客年十二月一日施行。對賞曙煙一包。添付投票紙一枚。至去九日截收。由此期間中。曙煙總賣額。有五千餘圓。於去十日。在羅東煙草賣捌所開票。而當選者如左。並訂月十三日午前十時。假羅東公會堂。招集煙草組合役員及關係者等。舉賞品授與式。
▲一等。遊花亭阿蝦。萬五千七百二十一票。▲二等。洽興亭阿月。八千四百十八票。▲三等。花月亭阿碖。六千二百十四票。▲四等。赤玉夢子。四千八百八十三票。▲五等。洽樂亭阿英。八百十九票。

讀書週間記念講演
十三夜開于本社講堂

本社于讀書週間。爲資臺灣文化向上。主開記念講演會。依左記方法。歡迎多數來聽。
一、期日 十三日下午七時。
一、場所 臺日社講堂。
一、講演及演題 一、臺灣之讀書。督府圖書館長山中樵氏。一、觀書物裝幀之種々相。臺日文藝部西川滿氏。一、名將秋山眞之（讀書雜話）臺北帝大講師島田謹二氏。

主催臺灣日日新報社

臺南

圖書週間

大溪街立圖書館。自月十一日起至十七日。爲圖書館週間。印刷宣傳單數千枚。頒布於郡下。喚起一般讀書誠念。

籌設組合

臺南市出町之市勸業會組織之夜店。自客月下旬。移轉出之新築店舖後。現雖值冬季。而每夜游客。仍見繁閙。而該處各店舖。及諸商擬。聞將組織組合。以策群力。且擬籌設一小資本之金融機關。俾下級商人。得以運用。聞在計畫中云。

文學講座

臺南神社社務所內附設之日本文學研究會。爲闡揚日本固有文化。自前計畫開設之日本文學講座。事在籌備中。者番定自一月至六月ノ間。每月中旬五日間。擬先開古典講座。託臺北帝大植松教授爲講師。每晚開講二時間。第一回講古事記。本月定十七日起五日間云。

會事

▲六中[?]施詩柏。林演洲。賴滄洲。張秋圓。張火騰。邱啓明。謝[?]勝等。諸發起入[?]內地全國書道展覽會。即由市內有志。出爲發起。去七日午後七時。在萊英樓。開祝宴。參列者三十餘名。盡歡至九時散會。

人事

▲嘉義市黃鳳乃氏之次男景梁君。今回與東石郡大保庄傅有德氏之次女瑞雲嬢成婚。男爲中央大學法科出身。女爲臺南二高女。定來二十日迎娶。
▲大甲街婦人會。於去十日午後一時。在該街小學校內開新年交禮會。出席婦人及來賓百數名。餘興有摸擬。舞踊其他等。極呈盛況。

國民政府進退維谷
伐共不得容共亦難
失策則起內戰致成大亂

東京十二日電。此回西北叛亂事件。不論其推移如何。恐於中國政局。有重大影響。外務省。大爲關心。而蔣介石氏與張學良所作妥協條件。據楊虎城機關紙所報。十一日外務省。已接情報。內容如左。
一、中央軍撤退。
一、內戰停止。舉國以當對外戰。
一、改組國民政府。網羅共產系其他各派代表。
一、承認抗日主張。
一、事件責任。張學良。楊虎城負擔。
以上所傳八條。其中容共抗日一條。我國有大影響。所謂妥協條件。皆宋子文與張學良所約。又國民政府。亦確認。但國民政府。則以其條件爲楊虎城所宣傳。不之肯定。又說明蔣氏。不與言下西北軍赤化。而示以討伐之決意。究國民政府對日態度。未見確定。默似注視日本。其他各國之動向。然國民政府。如顯然其反共態度。則恐蘇俄援共產軍。並西北軍赤化。中國內戰。而釀成大亂。外務省當局。極爲警戒云。

勅選四名補充
十二日閣議決定
下村元長官亦在其中

東京十二日電。政府休會中。開閣前。決定補充勅選四名。十二日閣議決定如左。
（陸軍主計總監）小野寺長治郎
（日銀總裁）深井英五
（前朝日新聞社長）下村宏
（前調査局長官）吉田茂
照貴族院令第一條第四號。任貴族院議員各通。

旗山米統組
開總代會

高雄州旗山郡米穀統制組合第一次總代會。八日午前十時開會。總代四十二名出席。首由服部組合長致開會。指名會議錄署名者。朗讀議事日程。乃入議事。自第一號議案。至第四號議案。無異議原案可決。評議員選任。由組合長指名。臨席郡守訓示。正午閉會。

自動車業直營以外
斷然欲取消其許可
北州保安課通達州下

臺北州保安課。爲徹底的廓清自動車界。慎重講究方策。決定一掃不堅實之營業者。及斷乎禁止各種弊害根源之相互主義經營者。茲將其方法。去十一日以左記條件。通達于營業者。及各郡署。被禁止業者條件如左。
一、不是許可名義人直營。例如將名義貸于他人。而徵名義料。或車庫料。
一、自己車運轉手。或其他之人。以自動車爲出資。組織合資會社。其實由出資者自己計算而營業等。
一、不是名義人自己計算者。
一、其他與許可條件內容有異者。
顧現在業者約八成以上。該當取消條件。在當局意向。一應警示。使改善營業。或復歸許可當時之條件。若尚有違反。即欲取消其營業許可。又該當取消條件業者。接到通達。大起狼狽。著手改組中云。

第五驅逐隊
入馬公港

江戶中佐所率第五驅逐隊旗風。松風。朝風[?]三艦。去十一日午前十時許。入馬公港。林田廳長及三浦街長等。隨即造訪。

商況（十二日）

米況

正米市況前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

株式

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

公債

東京長期總取組

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

豆粕

シカゴ小麥

[illegible]

大阪豆粕前場

[illegible]

砂糖

紐育

[illegible]

倫敦

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪濟賣前場

[illegible]

銀塊

外國金塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲前場

[illegible]

大阪棉花前前

[illegible]

大阪人絹前場

[illegible]

橫濱生絲前場

[illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行兼編輯人 佐々木基
發行所 臺北市表町二丁目四番地 臺灣日日新報社

三省堂 學習百科辭典

三省堂百科辭書編輯所編

▲監修者▼

元東京府立第一高女校長 市川源三先生
東京府青山師範學校長 長谷川乙彥先生
東京府女子師範學校長 田中一元先生
東京府豐島師範學校長 成田千里先生
東京女子高師教授・附屬高女主事 中澤伊興吉先生
東京女子高師教授 倉橋惣三先生
東京府立第四中學校長 深井鑑一郎先生
東京高師教授・附屬小學校主事 佐々木秀一先生
奈良女高師教授・附屬小學校主事 木下竹次先生
東京市家政女學校長 岸邊福雄先生
成女高等女學校長 宮田修先生
廣島高師教授・附屬小學校主事 守內喜一郎先生

小學生諸君にも自分で引けて、しかも中學・女學校までも立派に使へる！知りたい事項が分り易く說明されてゐる、なくてならぬ學習百科辭典！

一冊で足りる綜合參考書

◇語數が豐富で說明が簡潔である
◇總振假名附で誰にでも讀み易い
◇內容が新しく解說が正確である
◇鮮明な挿畫が多くて參考になる
◇印刷が綺麗で製本が堅牢である
◇それだのに値段が驚くほど安い

內容見本進呈

特價參圓（送料廿三錢）
菊判・總上レザー裝・函入・千六百頁・本文八ポ廿三行・四段組・圖版七十六葉・挿畫四千五百・項目二萬・見出詳明

△家庭用として薦む
東京文理大教授 保科孝一

小學校より中學師範學校にかけての少年少女たちを適當に誘掖指導するは非常に困難な事である。且つ實際に役立つ家庭向きの參考書に不便を感ずる事が多かつたが、三省堂が幾多百科出版の經驗の後に刊行した「學習百科辭典」は、フランスのラルース百科辭典に比して優るとも劣るところのないもので、家庭に於ける兒童・生徒の自習用として、また父兄册師諸賢にとつては指導用の參考辭典として、頗る快適なるものである。

△待望の百科
大妻高等女學校長 大妻コタカ

三省堂から用版せられた學習百科辭典を拜見致しまして、思はず膝を叩きました。これならば、兒童の自習用・教育用としては勿論、學童を持たれるお母様方にも、指導の任に當られる諸先生方にも、また廣く一般公民の常識顧問として、親しみ易い手頃の百科だとつくづく感心致して居ります。

發賣所 株式會社 三省堂臺北出張所
文店—大阪出張所—札幌・仙臺・名古屋・京都・廣島・福岡・京城・臺北
本社—東京市神田區神保町一ノ一

一手取扱 東都書籍株式會社臺北支店
臺北市明石町二ノ六
電話臺北四一一二六

探偵小說文庫

日本小說文庫の内
一冊三十錢より四十五錢まで
全日本探偵小說界の大家新鋭を悉く網羅す

送料 三〇錢分四錢・四〇錢分四錢・四五錢分六錢 一圓五十錢迄十四錢

書名	著者	價
唄ふ白骨	大下宇陀兒	四〇錢
金色藻	大下宇陀兒	四〇錢
阿片夫人	大下宇陀兒	四〇錢
完全犯罪	小栗虫太郎	四五錢
血染の紙入	甲賀三郎	四〇錢
波斯猫の死	甲賀三郎	四〇錢
支倉事件 前篇	甲賀三郎	三〇錢
支倉事件 後篇	甲賀三郎	三〇錢
網膜脈視症	木々高太郎	三〇錢
昇降機殺人事件	松本泰	四〇錢
恐怖の口笛	海野十三	四五錢
死人に口なし	城昌幸	四〇錢
都魔	水谷準	四〇錢
下水道	角田喜久雄	四五錢
大雷雨夜の殺人	小酒井不木	四五錢
展望塔の死美人	小酒井不木	四五錢
恐怖城	佐左木俊郎	四〇錢
幽靈騎手	横溝正史	四五錢
芙蓉屋敷の秘密	横溝正史	四五錢
白狐無宿	保篠龍緒	四五錢
超人鬚野博士	夢野久作	四〇錢
恐怖王	江戸川亂歩	四〇錢
青斑猫	森下雨村	四五錢

各文庫目錄進呈

春陽堂文庫

ベラミー モオパッサン作・林文雄譯 全二冊 各四〇錢 〒各四錢
黒衣の花嫁 ブウルジエ作・木村太郎譯 四〇錢 〒四錢
椿姫 デューマ・フイス作・林文雄譯 五〇錢 〒四錢
マノン・レスコオ物語 プレヴオ作・大久保洋譯 四〇錢 〒四錢
一粒の麥もし死なずば ジイド作・新庄・堀口共譯 六〇錢 〒八錢

日本小說文庫

續半七捕物帳1 2 3 岡本綺堂著 各三五錢 〒各四錢
怪獸 岡本綺堂著 三五錢 〒四錢
血煙天明陣 前・後 國枝史郎著 各三〇錢 〒各四錢
三つの眞珠 前・後 加藤武雄著 各三五錢 〒各四錢
雪之丞變化 前・後 三上於菟吉著 各四五錢 〒各六錢

少年少女文庫

アメリカの讀本 水野葉舟著 四〇錢 〒四錢
フランスの讀本 水野葉舟著 四五錢 〒各四錢
面白い電氣の知識 別府一郎著 三〇錢 〒四錢
膝栗毛の話 南部寺高造著 三〇錢 〒二錢
坂本龍馬 小島徳彌著 五〇錢 〒四錢

人生

石丸梧平著 新刊 四六判 三百二十頁 價一圓廿錢 〒十四錢

「人生は悩みと悲しみの連續である。歡樂を手にしながらも忽ちにして之を失ふ。ただ智慧のみが涙を拭ふ。正しき人生觀を把握するところにのみ人生は明るく樂しい。未だ人生の目標を本書の如く明快に示し、あらゆる角度より其達成の方法を說いたものは稀である。」

○第一部 人生とは何ぞや
○第二部 喜び生きる方法論
○第三部 人生苦の整理
○第四部 戀愛論

人生創造 哲學の碑と共に、石丸氏生誕五十年記念出版

東京日本橋通三丁目
振替東京一六一七番
春陽堂書店

新潮文庫

名著名篇の大衆化！東西文化の精華集めて玆にあり！

文化人のマークはポケットの新潮文庫なり

小說

家（上下） 島崎藤村
春 島崎藤村
ある女の生涯 島崎藤村
伸び支度 島崎藤村
婦系圖 泉鏡花
夜の光 志賀直哉
羅生門 芥川龍之介
傀儡師 芥川龍之介
夜來の花 芥川龍之介
黃雀風 芥川龍之介
勝敗 菊池寛
青春圖會 菊池寛
風 山本有三
學生時代 久米正雄
破船 久米正雄
無限 武者小路實篤
人間苦 武者小路實篤
靜夜曲 武者小路實篤
高原の日記 武者小路實篤
空の彼方へ 吉屋信子
海の極みまで 吉屋信子
地上の星座（上下） 吉屋信子
蒼白き薔薇 中村武羅夫
久遠の像 加藤武雄
眞理の春 細田民樹
海燕 島政二郎
偶れる未亡人 三宅やす子
天國の記錄 下村千秋
蟹工船・不在地主 小林多喜二
地上（地に潜むもの） 島田清次郎
地上（地に叛くもの） 島田清次郎
直八こども旅 長谷川伸
貝殼一平（上下） 吉川英治
大岡政談（上下） 林不忘

探偵小說

パノラマ島奇談 江戸川亂歩
吸血鬼 江戸川亂歩
黃金假面 江戸川亂歩
犯罪發明者 甲賀三郎
幽靈犯人 甲賀三郎
姿なき怪盜 甲賀三郎
魔人 大下宇陀兒
奇蹟の扉 大下宇陀兒

飜譯小說

懺悔錄（上下） ルソオ
若きエルテルの悩み ゲエテ
父と子 ツルゲエネフ
女の一生 モオパッサン
サフオ ドオデエ
小さな町 フイリップ
夜ひらく モオラン
怖るべき子供たち コクトオ
バッド・ガール（上下） デルマー

研究

世界文學概觀 千葉龜雄
佛蘭西文學概觀 吉江喬松
露西亜文學概觀 昇曙夢
獨逸文學概觀 山岸光宣
小說研究十二講 木村毅
近代文藝十二講 生田長江・野上臼川・昇曙夢・森田草平
近代思想十六講 中澤臨川・生田長江
東洋思想十六講 高須芳次郎
日本思想十六講 高須芳次郎
トルストイ十二講 昇曙夢
短歌に入る道 窪田空穗
俳句に入る道 荻原井泉水

感想

雀の生活 北原白秋
小鳥の來る日 吉田絃二郎
草光る 吉田絃二郎
木に凭りて 吉田絃二郎
わが詩わが旅 吉田絃二郎
山家日記 吉田絃二郎
靜かなる土 吉田絃二郎
春の日 吉田絃二郎
生の悲劇 吉田絃二郎
眞實に生きる悩み 生田春月
影は夢みる 生田春月
旅ゆく一人 生田春月
生命の道 生田春月
人は何によつて生くるか トルストイ
我が懺悔 トルストイ
人生論 トルストイ
性慾論 トルストイ
森の生活 ソロオ
手紙と日記 フイリップ
贋金つくりの日記 ジイド

詩歌

明治詩歌選
大正詩選
昭和詩選
白秋詩歌選 北原白秋
草の花 野口雨情
感傷の春 生田春月
靈魂の秋 生田春月
春月小曲集 生田春月
初期詩人集 現代詩人全集
島崎藤村集 現代詩人全集
土井晩翠集 現代詩人全集
横瀬夜雨集 現代詩人全集
北原白秋集 現代詩人全集
堀口大學集 現代詩人全集
萩原朔太郎集 現代詩人全集
ゲエテ詩集
ハイネ詩集
バイロン詩集
ワイルド詩集
散文詩 ツルゲエネフ
金子薫園集
若山牧水集
窪田空穗集

その他

肉彈 櫻井忠温
戰はこれからだ 櫻井忠温
銃後 櫻井忠温
此一戰 水野廣徳
テキサス無宿 谷讓次
浴槽の花嫁 牧逸馬
もだん・でかめろん 谷讓次
坊っちやん 夏目漱石
吾輩は猫である 夏目漱石

既刊二百十數種 各書店に取揃へあり

東京牛込 新潮社 發行

保育讀本

東京女高師教授 附屬幼稚園主事 倉橋惣三先生新著

身も心も打ち込んだ保育の眞諦！

著者の言葉

育つものを育たせてやらうとする心、それが育ての心である。そこには何の無理もない。强要もない。作爲もない。どこまでも自ら育たうとする偉きな力を敬重し、愛惜してその遂げしめやうとする心である。世にこんな自然な心があらうか。役目でもない、義務でもない。誰にでも動く直情である。しかも、この直情が最も强く動くのは親である。次いで幼き子の教育者である。そこには抱く我子の成育がある。日々に相觸るゝ子等の生活がある。斯くも自ら育たうとするものを前にして、育てずにはゐられなくなる心、それが親と教育者の育ての心である。

定價一圓五十錢 送料十四錢 四六判 四〇〇頁 上製 入函

子供の愛育讀本

子供指導三部作完成

日本幼稚園協會長 尾高豐作先生編

子供の愛育讀本 新刊 菊判・二七〇頁 價九〇錢 送六錢
子供の取扱讀本 十二版 菊判・二八頁 價六〇錢 送六錢
子供の指導讀本 十版 菊判・二八頁 價六〇錢 送六錢

發兌 東京・神田・駿河臺
電話神田三三八八・三三八九
振替東京七三一七番
刀江書院

增補 井上日英會話

英語界の巨人 井上十吉先生著

好評

日英會話は定評ある井上日英會話で正確に基礎知識から學ばれよ。新に增補し本書の眞價愈々昂る。英語學習者必携の良書!!

平易で簡明な英文手紙がすらすらと書けろ好案内書!!

新選 日英會話 最上海雅・堀谷新平共著

英米の最新實用語を豐富に收め便利第一の會話辭典はこれ!!

日獨會話

改訂 支那四聲字典

東京日本橋・呉服橋
振替東京一三七五番
大阪屋號書店

教員互助會の設立と臺灣
遲蒔ながら緊切な施設

一

[illegible]

二

一體內地に於ては、大正の初年頃より漸次各縣に教員互助會が創立されて以來二十年の間に府縣に亘って之が設立を見るに至り現在では其の會員數[illegible]

三

互助會の事業として殊に注目すべきことは病氣療養に對する施設である、其の最も盛大なのは東京市にあるもので、特に互助會附屬として三楽病院と呼べる病院があり[illegible]

設立金三百四十万円を有して居る、同會が斯くの如く盛大を致したのは義務貯金の制度が無い為めに貯蓄組織に努力した結果に外ならず、從って其の蓄積せる資金は郵貯、銀行貯金、信託預金の外に有價證券の投資等も為し、先般も我が台銀の株券募集にも應募して居り、平均利廻り五分七厘八毛に達して居るといふ異常なる存在となって居るとのことである。

四

以上內地に於ける互助會それぞれの仕組は、いま俄かに悉くを我が台灣のそれに取入れることの困難なことは想像に難くはないが、就中資金の融通と病氣療養に就ての施設は出來得る限り手を擴げなくてはなるまい、殊に呼吸器疾患に對する療養施設の極めて乏しき本島に在っては、教員自體の為には勿論毎日教を受くる兒童に之が感染を防ぐ為めにも極めて緊切事であって、衛生行政當局の施設に依って逆に兒童が家庭より運び來る病毒を防遏することと相俟って始めて完璧を為すべきものであらう、言ふ迄もなく小公學校教員は教化官と等しく統治の最前線に立ち、本島人とも接觸して精神的訓育と學問其の他の教練に當る要職に在りながら、比較的手薄なる收入に生活するものであるが故に、許さるる範圍內に於て生活の安定を得せしめ且つ強い健康の力を以て專心一意、子弟の薫陶に當らしむることは取りも直さず統治の本旨を徹底せしむる所以であって、島田文教局長並びに廣谷學務課長等も多大の熱意を以て此の互助會の實現と之が適切なる運用を企圖してゐることは、本島統治の上にも極めて喜ばしいことと言はねばならない。

西國の領土不奪取 獨、佛相互に保障
佛大使、ヒ總統と會見

【ベルリン十一日發同盟】駐獨佛國大使ポンセ氏は十一日午後特にヒトラー獨總統と會見、モロッコの情勢につき會談を遂げたが右會談の結果獨、佛兩國政府はスペイン本國は勿論モロッコを含む屬領で領土を奪取しない旨を相互に保障した、佛國大使館は十一日夜右事實を確認し細目はパリに於て發表されよう

ゲ獨空相羅馬へ
獨伊共同戰線强化か

【ベルリン十一日發同盟】ヒトラー總統の片腕ゲーリング空相は十二日ベルリンを出發ローマに赴くこととなった、獨、伊の共同戰線强化の重大使命を荷つてゐることは疑ひ無くムッソリーニ首相チアノ外相と會見し英政府の對獨申入れに對する回答に就き協議を遂げ更にイタリー政府が如何なる底意の下に英政府と地中海協定を締結したかを打診するものと見られる(寫眞はゲーリング空相)

ソ聯の國防費大膨脹
總額二百一億二百萬留

【モスクワ十一日發同盟】ソ聯邦中央執行委員會第三次全聯會議は十一日クレムリン宮で開會、豫算案審議に就き檢討したが一九三七年度の豫算は總額九百七十億留で內國防費は二百一億二百万留で前年度に比し三割五分七厘の膨脹を示し五人家族の一月當り國防費負擔は五百八十七留と推算される、斯く國防費の急激な增加を計上したのは日獨協定、滿洲國に於ける日本兵力の增强等に對する對抗を口實としてゐる

軍需工業を統制
海軍が對策を練る

【東京十二日發】十四億九千万円に達する明年度海軍費豫算に就き海軍ではこれが円滑なる消化に萬全を期してゐるが就中軍需工業の科學的統制と戰時工業動員に關する陸海軍の總合的態度をもつて此際最も重大なる考究をするものとして兩省と關係部局でこれが具體的方策樹立につき研究を進めてゐる、既ち海軍では十二日艦政、航空兩本部、軍務局を中心に總合協議を重ね右に關する立案を急ぐを要するものとして

一、軍需工業の科學的統制に依る工業生產力の增大と生產技術の指導
二、軍需工場の割當配分
三、生產價格の合理的統制(利潤防止等を含む)

等を取り上げ海軍としての意向を取纏め遲くも休會明け二十一日前に陸軍と連絡し兩當局の總合協議會を開會協議することとなった

防空法案議會提出
軍機保護法改正案と共に

【東京十二日發】軍部關係の議會提出法案に關しては關係省で折衝の結果多年の懸案たる防空法、軍機保護法改正法案の二案を提出することに方針を決定し細目研究中であるが兩案の骨子左の如し

一、防空法(內務省提出)
本法は防護、防毒、燈火管制の平時準備と訓練及び戰時の際の防空に關する措置を定めたもので歐米では既に實施してゐる

一、軍機保護法改正法案(陸、海軍省提出)
現行法は近代戰の要求する所と隔離してゐるのみならず機密事項の不明確其他の重大缺陷があるので今回これを改正するに決したもので國際諜報陰謀に備へるものである

陸軍部は機密保護の完璧を期するため前議會で審議未了となった國家總動員機密保護法の再提出を要望して居り貴衆兩院方面でも攻究中の模樣であるから何等かの波瀾を見るであらう

ソ聯汽船拿捕さる
西國革命軍軍艦により

【モスクワ十二日發同盟】スペイン革命軍の軍艦數隻は去る八日ビスケー灣においてソ聯汽船スミドウイッチ號を拿捕し革命軍治下の海港に引致したと傳へらる

定例閣議

【東京十二日發】十二日の定例閣議は午前十時三十分首相官邸に於て開會、廣田首相以下各閣僚(有田外相缺)出席、先づ勅選四名辭令を決定したのち大田法制局長官より從來法律又は緊急勅令の廢止に關する緊急勅令は議會に提出しなかったが今後は議會に提出し承認を求める事とし議會召集前の方針を説明したい旨を諮り異議なく承認、依って休會明け議會には此等勅令案を提出し承認を求める事に決定、同十一時十分散會した

勅選銓衡事情

【東京十二日發】小野寺、深井、下村、吉田四氏の勅選銓衡の事情は左の通り

吉田茂氏 旧臘調査局長官辭任當時より確定してゐたもので岡田內閣の書記官長、次いで初代調査局長官を勤めた官歷より見て當然推薦を豫期されてゐた

深井英五氏 日銀生拔きの手腕家として副總裁より總裁に榮轉したが馬場藏相の就任以來財相と財政意見を異にするため屢々その勇退を傳へられてゐる際今回の決定は旧臘來特別關係勅選候補と傳へられた結城興銀、兒玉正金を拔いて新勅選に加へられただけに色々な意味で注目される

小野寺長治郎氏 陸軍經理局長として在任永く陸軍經理に功あり、その政治的手腕を認められ今回寺內陸相の推薦に依って決定したもので陸軍側の候補では昨秋豫備役に編入された建川中將が有力視されてゐたのに小野寺主計總監の推薦を見たものである

下村宏氏 前朝日新聞副社長で組閣の際拓務大臣の不實現に廣田首相は深い義理合ひを感じてゐたが村山、本山兩氏に次ぐ後の新聞人として意味も含んで決定を見たものである

新銳補助艦建造案
米大統領議會に提出か

【ワシントン十一日發同盟】ルーズベルト米大統領は[illegible]主力艦二隻の建造を勸告したが更に政府は無條約時代に應ずる為め十ケ年繼續計畫の費用を以て新銳補助艦艇五十四隻の建造案を樹立し右法案を議會に提出する方針と傳へられる

獨の新驅逐艦
矢繼早に進水
海軍復興に邁進

【キール十一日發同盟】英獨海軍協定締結以來ドイツは海軍復興に邁進してゐるが愈々近く新協定に基く驅逐艦十六隻は矢繼早に進水する豫定である、新驅逐艦は千六百二十五噸五吋砲五門を搭載し全くの新型である、內二隻は十四日キール軍港で早くも進水式を擧行することとなった

カナダ視察團
出發無期延期

【バンクーバー十一日發同盟】カナダ商業會議所主催の東洋實業視察團は一月出發の豫定であったがスペイン內亂を繞る國際情勢の惡化に鑑み實業家の長途旅行は適當でないとの理由で十一月に至り無期延期された

嶺田局長入京

【東京十二日發本社支局特電】督府嶺田財務局長一行は十二日午後七時三十五分東京驛着入京した

總務廳人事局等の官制案を檢討
きのふの四相會議

【東京十二日發】馬場、前田、潮、[illegible]の四相は十二日閣議後中央行政改革に關する四相會議を開き旧臘來法制局で作成中であった內閣總務廳その他設置に關する原案につき意見交換の結果

一、內閣總務廳、同人事局並に帝國經濟會議は何れも別箇の官制に基いて設置すること
二、總務廳長官は親任官とし原則として閣議に列せしめるか否かは官制第十條に依り無任所大臣として取扱を為すか否かはその時の總理の意思で決定されるやうにすること
三、帝國經濟會議の會長は總理之に當り副會長は總務廳總裁を以て之に充てること
四、人事局長官は書記官長、法制局長官と同列の地位たらしむること
五、情報委員會は總務廳に統合せず獨立の機關として之が機能擴大を期すること
六、以上に要する經費は十二年度追加豫算として今議會に提出し之が通過を俟って年度初めの四月一日より實施する方針の下に

法制局で官制案を具體化する事を決定し官制案の法文化を急ぐ十九日の閣議に附議することを申合せ午後零時十分散會

大阪に外國爲替管理部出張所を設置

【東京十二日發】大藏省では來る四月から大阪外國爲替管理部出張所を設置し今回の爲替管理法强化に伴ひ實施される輸入貨物に關する爲替取引許可その他一般の為替管理事務につき關西方面の為替銀行並びに貿易業者の便利を圖ることとなった

寢返りの馮軍
西安側と衝突
華縣對岸の故市附近で

【上海十二日發同盟】中央側に寢返った旧馮軍楊虎城部隊は十日來根據地たる同州(潼關の北方廿五粁)を出發西進し華縣對岸の故市附近において西安側の新編第三十二師と衝突激戰を交へた、同州の西北浦城には楊虎城氏の家族が住んでゐたが十一日一族を擧げて同地を引拂ひ同時に楊虎城軍の第三旅が撤退したが直ちに新陣地を構築して戰時配備に就き愈々兩軍の武力衝突近づきつつある

內地に歸って一働きする
臺南にて荒木正次郎氏談

【臺南電話】台銀理事任期滿了を一期として南下中の荒木正次郎氏を十[illegible]二日午後六時台南鐵道ホテルに訪へば元氣に語る

昭和二年の暮に來台したので台灣生活約九ケ年前後昭和の八、九年以來台銀は當時政府及び日本銀行よりの借入金整理に努力し昨年を以てやうやくそれも一段落つき愈々これから積極的方針の下に各方面に進出飛躍する時期となり台銀としての轉換期に遷しても劣々自分は病氣の為め多年の責を全うする[illegible]やう後進に道を拓く為めにかねて辭表提出中であったがやうやく許可になった訳で他意あるものではない長い間在任中の御後援を深く感謝すると共に將來も國家社會の為め又台灣の為めに出來得る限り盡す心算である、內地に歸って何をするかの今の所何等の當てはないが本人がそれとは全然關係はない商銀頭取かの噂はこの通り明言するから最も確かだ

商工銀行入りか

【東京十二日發本社支局特電】荒木台銀理事は今回愈々退職する事となったが右は台灣商工銀行入りの前提と見られ目下關係筋より同氏を起用すべく交涉の模樣である

名殘り惜しい
近藤理事談

台銀理事荒木正次郎氏が病氣の故を以て勇退したといふことは突然のことで世間の意外とするところだが、氏の心境を知る者は此の決意は既に早くから知られてゐたところであった、荒木氏の留守居を預かる近藤理事は語る

荒木理事は昭和二年以來十年の長きに亘って理事の重責にあり溫厚篤實、殊に內外經濟事情に通曉され台銀としても更生に大いに飛躍せんとする際西だ殘念ではあるが、今回の事は兎れ〻後進のため途を拓かれたいとの要志を遂げられたわけである、從って今回の勇退については何らのわだかまりなく円滿明朗に決められたもので敬意を表する次第である

汪精衞氏
香港着
兩、三日中に北上

【香港十二日發同盟】外遊中のところ健康を恢復した汪精衞氏は十二日午前六時ドイツ汽船ポツダム號で香港着、中央並に府氏及び兩廣代表等の歡迎裡に上陸、汪氏は兩三日滯在の上廣東を訪問せず一路北上する豫定である、奉化で蔣氏と會見、對內外策、日支問題、西安事件善後策につき重要協議を遂げたのち府氏と相携へて入京、三中全會に出席する筈で、汪氏が行政院長に復歸するや否やは蔣、汪會談と三中全會の結果如何にかかるものと解さる

黃河沿岸防御令
山西、共產軍に備ふ

【北平十二日發同盟】共產軍の山西侵入の形勢に鑑み山西首脳部は極度に緊張し閻錫山氏は朱綏光、趙戴文氏等と連日對策を協議中であるが十二日山西、綏遠兩省聯合會議は黃河沿岸防禦のため移動命令が下された

奉天總領事を伊國が任命

【ローマ十一日發同盟】イタリー政府は事實上滿洲國を承認した結果十一日外務省勅務コルテシ伯を奉天駐劄總領事に任命した、企圖と實施に於て滿洲國一如で遂行せんことを盟約したものである

鮮滿間の覺書調印
鴨綠江共同技術委員會設置に付

【京城十二日發】鮮滿間鴨綠江共同技術委員會設置に關する滿洲國、朝鮮總督府間の覺書正式調印は十二日午前十一時總督府に於て李交通部大臣と大野政務總監との間に行はれた、右委員會は鴨綠江における河水の調査、測量、航路の開設其他全面的水路施設に關し有効適切な[illegible]

未曾有の臺北州の豫算
總額六百九十四萬圓
前年より百卅五萬圓の增

台北州の昭和十二年度豫算は左の如く決定、十九日午前十時より州會を召集附議する事となり十二日印刷に附し州會議員に發送されたが豫算總額は左の如く六百九十四万円で之を十一年度に比すると實に百三十五万円の增加で未曾有の大豫算である

歲入

	十二年度豫算額	十一年度との比較增
經常部	四、五四〇、〇〇〇円	五三〇、〇〇〇円
臨時部	二、四〇〇、〇〇〇	八二〇、〇〇〇
計	六、九四〇、〇〇〇	一、三五〇、〇〇〇

歲出

	十二年度豫算額	十一年度との比較增
經常部	三、九三〇、〇〇〇円	五五〇、〇〇〇円
臨時部	三、〇一〇、〇〇〇	八〇〇、〇〇〇
計	六、九四〇、〇〇〇	一、三五〇、〇〇〇

右の大豫算を賄ふ歲入增加の主なるものは州稅の自然增收四十五万円、繰越金の增額二十一万円、國庫補助金の增額十九万円、州債の增額四十二万円で新財源を多額に求めた點は注目に値する、主なる新規事業は左の如くであるが教育關係では既設施設の充實に意が注がれた外に多年の懸案であった家政女學校(台北市立)の新設と私立學校の助成、台北工業の武北一中、宜蘭農林、台北工業の武道場新設費等が新設四万円計上されて居るが目につく、勸業關係では水產業の奬勵に相當金が注がれ土木關係では懸案だった烏來道路改修費が認められた外に產業道路中の橋梁架設が大部分認められて居るのが今度の豫算の特色を為している

新規事業

教育關係

△小公學校學級增加に伴ふ經費 [illegible]
△[illegible]教員費 [illegible]
△[illegible]學校新設に伴ふ經費 [illegible]
(〇円の三ケ年繼續事業)
△台北家政女學校新設に伴ふ經費 一八三、〇〇〇円
△國語講習所增設に伴ふ經費(一六〇ケ所) 四〇、〇〇〇円
△中學校設備充實に伴ふ經費其の他諸施設充實に伴ふ經費 一一七、〇〇〇円
△水產試驗所敷地費補助 一〇、〇〇〇円
△私立學校補助 三五、〇〇〇円

勸業關係

△農事試驗場[illegible]及擴張に伴ふ經費 一八、〇〇〇円
△農事指導者增員費 一九、〇〇〇円
△山地開發試作調査費 五、〇〇〇円
△農業獎勵費 九、〇〇〇円
△漁船建造奬勵費 一二、〇〇〇円
△魚類運搬奬勵費 [illegible]
△[illegible] [illegible]

土木關係

△[illegible] [illegible]

△基隆河護岸道改修費 一三八、〇〇〇円
△新店ウライ道改修費 一一〇、〇〇〇円
△淡水北投間道路舖裝費 一一五、〇〇〇円
△宜蘭蘇澳水防道路新設費 一三、〇〇〇円
△宜蘭橋改修費(總額一四八、〇〇〇円の二ケ年繼續事業) 七四、〇〇〇円
△北斗橋架設費 五七、〇〇〇円
△台北橋改修費 二〇、〇〇〇円
△淡水郡國際橋外六橋架設費 三〇、〇〇〇円
△海山郡橋外六橋改修費 一五、〇〇〇円
△小南河海岸改修費 四五、〇〇〇円
△淡水水道補助 一三、〇〇〇円
△森林治水橋梁架設補助 四五、〇〇〇円
△新店橋及[illegible]架設補助 一〇、〇〇〇円
△宜蘭[illegible]防水工事費負担 一〇、〇〇〇円

其他

[illegible]

督府辭令(十一日付)

交通局技師 山下 繁造
同 木原 賢次郎
東京、大阪、兵庫、福岡の各府縣へ出張を命ず(各通)

府事務官 加藤 重喜
同 中尾 邦兵衛
中華民國福州、廈門、汕頭、廣東及英領香港へ出張を命ず(各通)
專賣局技師 星野 不二男
府事務官 井田 憲次
帝大助教授 小葉田 淳
府事務官 宮垣 敬治
中華民國福州、廈門へ出張を命ず(各通)
(十二日)

人事

▲中尾事務官 十二日より約三週間の豫定で福州、廈門、汕頭、香港、廣東の各地視察の途につく
▲赤司初太郎氏 十二日來台(鐵道ホテル)
▲清水明氏(日本生命) 朝鮮へ轉勤となり十三日台北發赴任

本社來訪者

台北州警務部特高係長前田實次氏、台北南警察署高等係主任赤峰一男氏

法人登記公告

[illegible]

商業登記公告

[illegible]

大阪商船 出帆
基隆出帆
[illegible]

近海郵船 基隆出帆
門司神戶行
大和丸 一月十三日後四時半發
吉野丸 一月十八日後四時半發
朝日丸 一月廿二日後四時半發
上海內地行
香取丸 二月一日午前九時發
大連仁川行
岩手丸 一月二十一日正午發
香港歐洲行
宮崎丸 一月十四日午前十時發

辰馬汽船 出帆
宮殿丸 ◎神戶大阪行 一月十五日 天候發

大連汽船 基隆出帆
大連直行
山東丸 一月十八日後五時發
山西丸 一月廿五日後五時發
代理店 山丸一組

御贈答用品 記念品と盛進商行
記念品と御贈答用品の御用命は何んでも豐富に揃つた盛進商行を御利用下さい
記念品贈答品各數百種類揃へて如何樣な御相談にも應じますから何卒御電話を御待ち申して居ります
臺北市本町 盛進商行 電話二三五番・二〇七番

市營バス東門市場前
東門小兒科內科醫院
電話三九七三番

受驗準備最後の仕上げは
△權威ある子供世界社の
必勝
◎國史 六十回 .35
◎國語 百回 .50
◎算術 百回 .70
其他口頭試問をはじめ各種參考書有
全島主なる書店にあり
臺灣子供世界社

土地競賣公告
[illegible]
安生村建設委員會事務所

運命判斷 料金壹圓
本年の財運職業結婚戀愛煩悶病難等に付明朗なる開運法を指示す
東京木村相學院門人高山相學院主 鍾文禎
臺北市大正町五條入口

國防色 臺北本町 竹腰商店

臺灣銀行[illegible]
昭和十二年一月十二日 臺灣銀行

日本財政の將來(上)
官民一致で此非常時を乘切れ
大藏次官　川越丈雄

一

國內外の財政状態は周知の如く歳出に對し歳入之に伴はず、公債に多額の歳入不足を生じ、公債を以て之を補塡して居る状態であるが現に昭和十一年度豫算にかても歳出は二十三億二千餘万円に對し普通歳入は十六億二千餘万円に過ぎず、差額七億円は公債の發行に依ることとなつて居るのである。然らば我國財政の將來は如何にと謂ふに下內外の諸情勢より見るときは、我國として國防の充實を始め、諸般の多難なる國策の實施を必要とし近き將來にかて歳出の減少を豫想することは不可能なるのみならず新に國費の增加を見るを免れざるべき事情にあり假令租稅收入其の他に依り普通歳入の增加を圖るも何等か公債の發行は之を繼續せざるを得ざるものと考へられる。

二

昭和十一年度豫算にかける軍事費は滿洲事件費を含めて十億五千餘万円、歳出總額に對する割合は四割五分八厘であつて、其の內經常費に屬するもの四億二千餘万円、臨時費に屬するもの六億三千餘万円であるが、

國防 の充實は國際政情の不安なる今日、殊に東亞にかて占むる我國の現在の地位に鑑み、先づ第一に充足されねばならぬ要求であつて、軍事費は今後幾分の增加を見るとも、之が減少は期待し得ぬものと見なければならぬ。我々日本國民は平和を愛好するの念に於て敢て世界何れの國民にも讓らざることを確信するものであつて、軍備の充實も戰爭をする爲めと云はんよりは、寧ろ戰爭を防止する爲めに必要なりと謂ひ得べく、必要なる限度に於て國防を

充實 するときは起るべき戰爭をも未然に防止することを得るものであつて、即ち軍事費は恰も火災に對し保險を附する如く戰禍に對する保險料とも見るべきであつて、火災保險料が危險率の大となるに從ひ、多く支拂はねばならぬこととなるに等しく、現在我國の位する國際環境より見て、相當程度の軍事費の增加は必要缺くべからざるものと謂はなければならぬ。

三

國防の充實は上述の如く固より必要であるが、我國現在の社會情勢乃至經濟情勢に鑑みるときは、國民生活の安定、產業貿易の發展、助長其の他緊要なる國策にして國防の充實に劣らず、實施せねばならぬものが甚だ多い。

國民 生活の凡ゆる分野に於て、其の安定向上を圖ることを目途として、施設經營の徹底を期すべきは目下の急務である。勿論從來とても此の方面の施設が忽諸に附せられたと云ふ譯では決してないが疲弊せる農山漁村の更生其の他國民生活安定の爲の經費は其の必要なる限り此の際徒らに之を惜むべきではない。國防の充實も國民生活の安定あつて初めて其の全きを得るものである。次に我國に於ける產業貿易の進展は近年誠に顯著なるものがあるが、我國運の興隆、經濟力の充實は一に產業貿易の

發展 に俟たねばならぬものであるから、此の點は今後益々助長する必要があり、之が爲め必要なる國費はどうしても支出して行かねばならぬ。產業貿易の發展に依り國民經濟力が充實されて初めて、財政其のものも大きくして行けるのであつて、產業貿易助長の爲めの支出は所謂財政支出の經濟的效果の最も直接に表はれる部門と謂ふことが出來よう。

一般 產業の中にあつても今日輸出工業、軍需工業の如きは相當盛んであるが、之のみを以ては國民の過半數に近い農山漁村方面の經濟力を充實し得ないのであつて、之に關しては此の方面に對する產業政策乃至經濟政策が是非共必要となるのである。而して之が方途としては此の方面の產業に相當の利益を與ふるため、生產物たる米、繭等の價格を相當程度に維持するとか、或は工業の地方分散、農村の工業化を圖る等政府が力を用ひて之が助長策を講ずるの必要があり、其の爲めの經費も輕視し得ないものがあらうと考へられる。而して

貿易 に關しては、現在我國の進出に對し各方面より種々の壓迫が加へられ、前途必ずしも樂觀を許さぬものがあるが、優良にして廉價なる品物を生產し得る國は貿易場裡にあつて、結局最後の勝利者であることを確信する者である

今次の爲替許可制は
輸入統制への一步
輸入商の妙味は極度に減殺さる
政府の施行方針決定

【東京十二日發本社特電】輸入爲替許可制實施に關する施行方針に就ては大藏、商工兩省で協議中であつたが十二日左の如く大綱決定した

一、國防に必要なる軍需原料品の輸入に伴ふ爲替取引及び信用狀取得は原則として無條件許可を與へること

二、輸出工業の振興に要する原料品の輸入代金決濟の爲めの爲替其の他に對しては[illegible]

三、前記食物その他特定の貨物の輸入に伴ふ爲替取引に對しては三ケ月を限り包括的に許可を與へ個別的許可により商機を逸する等の弊害を避けしめること

四、右以外の一般貨物の輸入に伴ふ爲替取引に對しては徹底的統制を加へ、更へ海外市場にかける商機を見越しての投機的手當であつてもそれが見越輸入であると認定されれば不許可の方針を執り、政府の企圖する數量的統制を加へ大なる措置を講ずること

斯くて軍需原料品並に輸出工業原料品の輸入を除き一般貨物の輸入に伴ふ爲替の決濟に極めて嚴重なる統制が加へられ、事實上投機的手當の妙味は極度に減殺されること明かであり、政府は愈々輸入統制の域に一步を踏入れ、戰時體制編成の爲めに一般消費部門の輸入を抑制し國際貸借の悪化を防止し爲替低落を防遏せんとするものなること明瞭である

臺中州產組倉庫協會と石拔き

【臺中電話】產組倉庫改善及び石拔を目標とせる臺中州產業組合倉庫協會は目覺しき發達をとげ十一年中の取扱高實に一億二千万斤の記錄を作り、前年に比し二千万斤の增を示し賣上高にては一千万円を突破し前年の五百二十万円の約二倍の躍進的好成績を示してゐる、一方石拔は中部米の聲價に重大影響あるので昨年自治檢査を施行して以來頗る好評を博し現在にかては一斗につき一粒と云ふ殆んど皆無狀態なので十二年も更に石拔專門に力を注ぎ中部米をして內地市場に於て台灣米の代表たらしむべく更に檢査を嚴重に行ふ筈

諸株續騰
東京前場株況

【東京十二日發】長期、商品界の活況で市場は前日來再び躍動し鐘紡株は新値、東洋紡五、六円方の躍騰を演じ他も一齊良好、砂糖株も原糖高と共に軒並に一、二円高、船株も買氣強く郵船、商船一円二十錢方躍進したが軍需株は買ひ、唯化學のみが二円高其他總じて手堅く東株は旧四円四十錢新一円五十錢續騰した、短期、商品は寄付から引續き買氣優勢で新東は百六十三円と三円方大上放れて寄り其後更に六十三円と續進したが後半利喰に六十円絡みに反落し引は又利目待ちの買物に二円絡み戻したが更に一円二十錢と落ち其他新鐘二百三十円、大新九十八円絡みに共に新高値を現はしたがに買方の利喰もあつて以下の諸株は大體好調の程度であつた

パイン工場の增設
督府では許さず
合同鳳梨會社の百五十噸工場案
結局沙汰止み

合同鳳梨會社が彰化郡附近の原料生產額の豐富なるに鑑み現在の彰化工場の製造能力では原料消化に困難であるといふので新に百五十噸工場を設置することとなつたにつき、この新設工場を繞り彰化市と花壇庄とで爭奪戰を演じてゐるが現在の成行では何れにも軍配を擧げ得ざる形勢である、といふのは工場新設に關する認可の申請書が總督府に提出されたところ總督府では詮議の結果左の如き旨を會社當局に言渡し愼重に考究せしめることとなつた

合同パインは台灣のパイン產業發展のため打つて一丸となつた獨占會社であるが、最少の經費を以つて最大の利潤を擧げねばならぬ營利會社には違ひなくまたその利益は原料生產者たる農民にも均霑せしめねばならぬといふ使命を持つてゐる、斯る觀點に鑑みるときは工場能力の不足を理由に直ちに新工場を增設することは考へもので、一ケ年に四ケ月間しか運轉しないところの工場固定資本を增すことは差控へねばなるまい、之については台南にかける織布會社の如く職工の二部制でも設ければ結構であらう、晝間從業の女工の外に夜勤の新女工を募集養成することは當初の間こそ多少の困難を伴ふであらうが行々は円滑に操業出來るものと思はれる

中繼不振のため
織物の移入減る
昨年中の移入千九百萬圓

昨年中の台灣にかける綿織物及び絹織物の貿易を總督府財務局で調べたところに依れば移入は中繼輸出不振のため千九百二十二万四千六百六十九円に止まつた昭和十年中の移入高二千二十六万五千三十三円に比べて九十四万五千三百六十四円を減退してゐるが依然肥料に次いで移入品中第二位を占めてゐる。一方輸出綿織物が九十万二千四百八十七円、絹織物が百六十八万四千八百十六円を示し、昭和十年中の輸出高綿織物百八万二千八十一円、絹織物百六十六万四千七百七十七円に比べて綿織物は十八万五千九百十四円を、絹織物は二万二十九円をいづれも減退してゐる

大東信託總會
二十四日開催

大東信託株式會社にかては重役會開催の結果、來る二十四日午前十時より同社樓上にて第十回定時株主總會を開催する事に決しそれぞれ株主に總會招集の通知を發送した。同社本期の業績は頗る良好にして其の純益金は前期繰越金を合すれば十七万三千餘円に達し前期に比し實に二割五分の增益を示して居る、而して之れが處分案としては

法定積立金	二万五千円
別途積立金	三万五千円
社員退職給與基金	二千円
役員賞與金	六千五百円
株主配當金	四万三千七百五十円
後期繰越金	六万六百二円餘

の豫定である、尚監査役全部任期滿了につき同日改選を行ふ由

炭酸ガスによる
鷄卵の貯藏法
半年經つても產み立同樣

炭酸瓦斯を利用して魚類、野菜など生鮮食料品を貯藏することは既に一般化してゐるが、最近高雄市鹽川米治郎氏は炭酸瓦斯利用により鷄卵の長期保存に成功し、同市農會の試驗によれば、貯藏後約半ケ年を經たものも產み立てのものと何等變らないと云はれてゐる。この貯藏法は(一)炭酸瓦斯がアルカリ性になるのを防止すること(二)防腐力あること(三)之によつて生物は呼吸作用が低下すること、といふ原理を應用したもので先づ石油罐に一貫匁の卵を詰め混ぜて詰め、蓋をしたる後罐の周圍を密封し、空氣の出入を防いだならば、罐の上と下へ細いゴム管を通し下から炭酸瓦斯を送つて上のゴム管から空氣を排除する、之に要する經費は瓦斯代二錢、石油罐六十錢その他四、五錢で足りると云ふ、尚現在鷄卵の貯藏は主として冷藏が行はれて居り、これは都會地に限られてゐたが、この炭酸瓦斯法が實用化すれば、設備の有無による地域的制限も受けず各地で出來るので、一般から期待がかけられてゐる

東西南北

夕刊所報台銀荒木理事の依願退職は、既に大阪台銀令とあれば問題はない、又台銀にも近藤理事はそれは一向に存ぜぬと水をかけてみても、ちやんと東京から右通り確定の電報も入つた、東電では病氣依願免と報じたが、御本人は寺山砂糖部次長を帯同南部出張中で、而もこの電報の入つた頃は台南のゴルフリンクで元氣に朗かにプレー中だつたと聞く▲然し病氣でない人が病氣を名に、而も任期はあるのに何故今やめるか誰の頭へも來る疑念だが、後進に道を拓くため円滿勇退といふのが本當だ同氏の後任は世間噂の如く商銀頭取就任への前提だとなす者、然らずと言ふ人、同氏の心境を知る人は既に今日の事ある早くより豫定せるもので、辭意の如きも十一月上京中既に保田頭取に手交してあつたと言ふ▲商銀側では荒木氏の後任頭取については全然關知しないと否定して居り、又株主への總會通知にも頭取問題には全然觸れてゐない限りそんなことはないと言つてゐるがどうか▲さて何はともあれ荒木理事が辭めるとなると台銀では理事一名の缺員が問題となるが、素より行內よりの自給自足で、而も候補は台北に土居、東京に古谷、山本大阪に本橋氏の如き其他シビレ切らず先輩、多士濟々といふところだから不自由はない、或は又無理に一新の官界にならつて人材本位の拔擢でゆくかとにかくその銓衡がみものだ。

臺北勸業信用組合總代會

台北勸業信用利用組合の第二回通常總代會は十二日午後二時より蓬萊閣に於て開催、總代員百二十名中出席者九十九名、組合長陳清波氏の事業報告に次いで監事王朝東氏が監査の結果報告あり相違なき旨報告あり年六分配當の利益金處分案及び定款變更其の他の審議案を原案通り決議又は承認して[illegible]

基隆の手形交換高

【基隆電話】基隆手形交換所にかける昭和十一年下半期の手形交換高は左の如く前年同期に比し枚數に於て一千百八枚、金額に於て五十四万円餘增加してゐる(單位千圓)

	金額	枚數	前期比較
△借方			
台銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
彰化	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵便局	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
△貸方			
台銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
彰化	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵便局	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

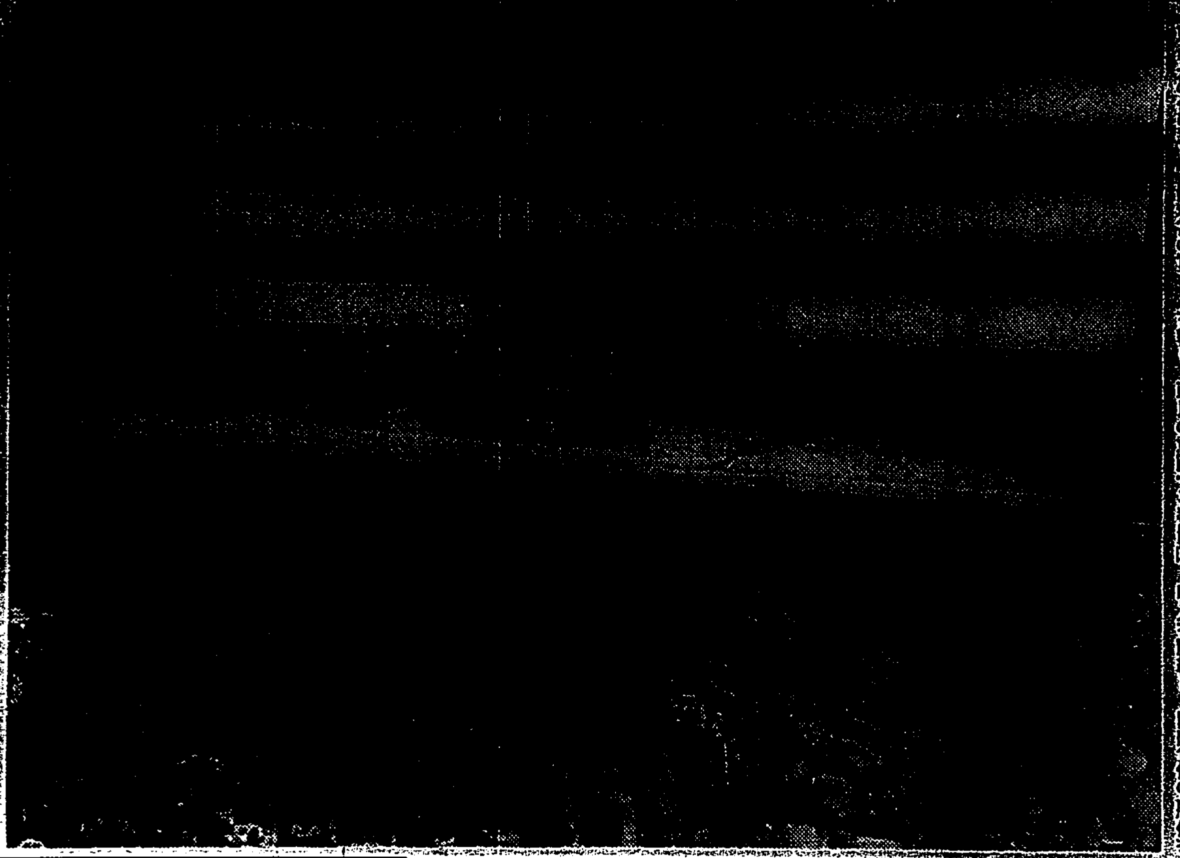
期滿了の理事並に信用部定委員を全部再選重任した

近來稀れな騰貴
昨年中の卸賣物價騰落
日銀調查局が發表

【東京十二日發】日銀調査局發表の昭和十一年中の卸賣物價騰落狀況を見るに上半期は小範圍の變動裡に推移したが下半期に入るに及び[illegible]農產物價の引締に刺戟せられ[illegible]を始め米國景氣の好轉等[illegible]人氣に騰貴するものあり、斯くて十二月には多少春高人氣を殺ぎつつ前月に比し五分八厘前年同月に比し實に一割二分方の著騰となつた、前月一分五厘方騰貴せる東京卸賣物價指數は十二月に入り新騰を示したるを始めとし其他、綿絲、綿織物、人造絹絲、同織物、毛織物、パルプ、生ゴム等世界物價高に伴ひ來年度豫算の增加並に需給の好轉等で何れも引緊り著騰せる爲め十二月の總平均指數は二一四・九と前月に比し五分八厘方の近來稀な騰貴を告げ昭和四年十月(二一六・二)以來の高位を示した

南邦自動車は好成績

昨年七月柴田自動車商會の營業を繼承八月一日より業務を開始した南邦自動車株式會社(資本金二十万円全額拂込濟)はシボレー自動車を始め附屬品部分品、タイヤー、三輪運搬車ダイハツ號等の販賣成績良好で創業第一期の營業期間五ケ月で二千円の純益をなし二万円の純益を擧げ年收益率一割六分强



日本商工倶樂部三周年記念祝賀會

中小商工業者の相互扶助機關たる日本商工倶樂部では七日正午より築地東京會館に於て恒例の會員大會を兼ねて創立滿三周年記念祝賀會を擧行理事長岡田忠彥氏以下會員約一千名の外來賓として小川商相、結城藏相はじめ財界の名士を網羅、特に小川商相、結城藏相より夫々祝辭等挨拶あつた、中小工業振興に關する各般の諸問題につき[illegible]【寫眞は小川商相の挨拶】

十ケ年計畫による
督府移民事業
十二年度は三百五十戸招致
十三年度は四百戸に增加豫定

總督府の移民十ケ年計畫は本年度から實行に移り目下第一年目の計畫を實施中であるが、第二年度たる昭和十二年度の官營移民計畫は左の通りである

募集戸數は台中州下に百五十戸、台南州下に百戸、台東廳下に百戸計三百五十戸で第一年目の二百九十戸に比すれば五十戸の增加であり、之に要する經費も五十四万円といふ多額に上る見込みである、尚第三年目の十三年度には移住豫定地は台南州下の官營移民移住地にも及ぶべく移住戸數も又全體で四百戸位に增加するものと思はれる

濁水溪新生地への
移民募集要項
總督府發表

總督府では既報の如く移民十ケ年計畫第一年目の計畫の一部として本年度中に台中州北斗郡及び[illegible]に屬する旧濁水溪新生地に[illegible]戸の內地移民を移住させることになつた、このうち島內から[illegible]

者の人物銓衡を行ふ筈であるが、移住應募者並にその家族の資格、條件及び官の保護助成、應募手續等は左の通り

一、資格及條件

1、應募者は農業に經驗ある滿二十歲以上五十五歲未滿の男子にして成るべく在鄉軍人たること

2、應募者は有家族なること

3、身分相應の[illegible]

4、身體[illegible]

5、素行正しく大酒、賭博等の惡癖なき者たること

6、官の指定する期間內に家族全部を移住地に移住せしめ得る者たること、但し官に於て已むを得ざる事由に依り全部の家族を移住せしめ得ざるものと認めたる者は此の限りに在らず

7、三百円以上を現金又は郵便貯金にて携帶し得る者たること

8、應募者は台灣に於て官の補助を受けたる移民の戸主及其の後繼者たらざること

二、保護助成　官は移民に對し大要左の保護助成をなすものとす

土地拂下

(イ)移民一戸に對し耕地となるべき土地三甲六分(田六分畑三甲)宅地となるべき土地一分五厘を標準として台灣官有森林原野產物特賣規則に依り拂下ぐ

(ロ)前記土地は移住後三ケ年間に開墾を了するものとし其の間は貸付料は無料とす

(ハ)地代金は開墾後十ケ年間に無利息均等年賦償還の方法に依り支拂ふものとす

(ニ)所有權は地代金完納の日に移轉するものとす、移轉後と雖も尚十ケ年間は官に於て買戻權を留保す

(ホ)凶作又は不時の災害に備へしむる爲に移民各自の[illegible]にて共有地を設定し共同經營をなさしむ、本地の拂下方法及條件は前記(イ)(ロ)(ハ)(ニ)と同樣とす

補助

本年度にかて移民一戸に對し左記補助金を交付す

(イ)移民家屋建築費	四一七・〇〇円
(ロ)飲料水施設費	一五・〇〇
(ハ)農具及役畜購入費	一二〇・〇〇
(ニ)旅費	三〇・〇〇
計	五九二・〇〇

向六年度に於て煙草乾燥室建築費の三分の一を補助す又移住者全部に對し現住地より移住地迄の官設鐵道及內台航路(大阪商船、近海郵船)の三等賃の五割引證を交付するものとす

三、應募手續　移住希望者は總督府殖產局農務課に付移住手續用紙の送附を受け右書類整備の上申請せられ度

四、移住應募者の人物銓衡　移住應募者に對ては左記に依り人物銓衡を行ふに付各自各目の都合に依り何れかの場所に印鑑持參の上出頭せられ度

一月十七日(日曜日)午前九時より總督府殖產局農務課

一月十九日(火曜日)午前九時より台中州勸業課

五、移住時期　[illegible]

商況(十二日)

臺中米價(十二日)

蓬萊米一〇円六八錢、丸糯一一円三〇錢、出來高蓬萊米一〇、二六九袋、丸糯三、七七〇袋(台中聯合)

島內米肥
臺米現物相場

[illegible]

基隆在庫米

[illegible]

高雄在庫米

[illegible]

堂島米況前場

【大阪十二日發】昨日好調の氣先今朝は三品砂糖株式市場の大活躍と東京市場の三十一円臺突破に先限は中東筋、東京筋、正米筋買ひ地場軟派の踏物と場違筋の新規買物殺到して三十一円八十九錢と一氣に二十八丁方暴騰して寄付き其間利喰と東京反落に七十五錢と押しアト買物陣に又復八十錢台乘せとなり引値は結局八十三錢と堅調裡に前場を終つた

堂島米況後場

【大阪十二日發】前場强調の氣先後場に向近高に先限は正米筋、地場利喰筋の賣物を[illegible]一円八十三錢と押し四節八十四錢と七十一錢と變らずに始め利喰に押したが引値は七十六錢と小高下裡に終つた

堂島雜觀

【大阪十二日發】世界的インフレ進展から物價高不可避と見られ東京の三十一円台突破と共に買氣激化[illegible]

堂島前場先限主なる手振

[illegible]

堂島前場先限主なる手振

[illegible]

堂島兩建控除俵合

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戶期米後場

[illegible]

期米
大阪期米後場

[illegible]

島內肥料相場

現物基隆倉渡		
大豆油粕	一円四五錢	一円四五錢
內地硫安	一〇円〇五錢	一〇円〇五錢
過燐酸(七貫五八)	一円五錢	一円五錢
同(七貫五八)一九%	二円七錢	[illegible]
硫酸加里(四八%)	二円四〇錢	[illegible]

正米市況後場

[illegible]

株式
東京短期後場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

東京短期取組喰合

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

北濱雜觀

[illegible]

穀肥
大連特產況前場

[illegible]

大連特產前場

[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

砂糖
大阪砂糖後場

[illegible]

絲況
橫濱生絲後場

[illegible]

神戶豆粕後場

[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

神戶硫安相場

[illegible]